

公設宮代福祉医療センター六花屋上防水及び外壁改修工事

Table with multiple sections: 6 改質アスファルトシート防水, 7 合成高分子系ルーフィングシート防水, 11 アルミニウム製笠木, 12 防水工事施工票, 4 外壁改修工事, 8 塗膜防水. Includes detailed specifications for waterproofing materials and methods.

Table with multiple sections: 9 シーリング, 10 とい, 11 アルミニウム製笠木, 12 防水工事施工票, 4 外壁改修工事, 4-1 タイル張り仕上げ外壁. Includes specifications for sealing, aluminum eaves, and exterior wall tiling.

Table with multiple sections: 2 欠損部改修工法, 4-2 モルタル塗り仕上げ外壁, 3 欠損部改修工法, 4 浮き部改修工法, 4-3 タイル張り仕上げ外壁. Includes specifications for repair methods, plaster application, and tiling.

Table with multiple sections: 5 浮き部改修工法, 6 目地改修工法, 4-4 塗り仕上げ外壁等, 3 マスチック塗材塗り, 4-5 外壁用塗膜防水材塗り. Includes specifications for repair, joint repair, exterior wall painting, and membrane waterproofing.

5 改修工法 [5.1.3]
既存建具の種類 かぶせ工法 撤去工法 適用箇所
7. 樹脂製建具
8. 鋼製建具
9. 鋼製軽量建具

10 ステンレス製建具
性能値等 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]
11 木製建具
性能値等 [5.7.2~4]
12 建具用金物
性能値等 [5.8.1~3]

17 軽量シャッター
性能値等 [5.12.2~4]
18 オーバーヘッドドア
性能値等 [5.13.2, 3]
19 ガラス
性能値等 [3.7][5.14.2~4]

6 内装改修工事
6.1 改修範囲
6.2 既存床の撤去及び下地補修
6.3 既存壁の撤去及び下地補修
6.4 施工一般
6.5 製材
6.6 遮音材
6.7 遮音材
6.8 遮音材
6.9 遮音材

Table with 6 columns: ⑧ 合板等, ⑨ 接合具等, ⑩ 接着剤, 11 防菌・防蟻処理, 12 不燃処理木材等, 13 内部間仕切軸組及び床組み, 14 窓、出入口その他, 15 床板張り, 16 壁及び天井下地. Includes specifications for board types, fasteners, adhesives, and treatments.

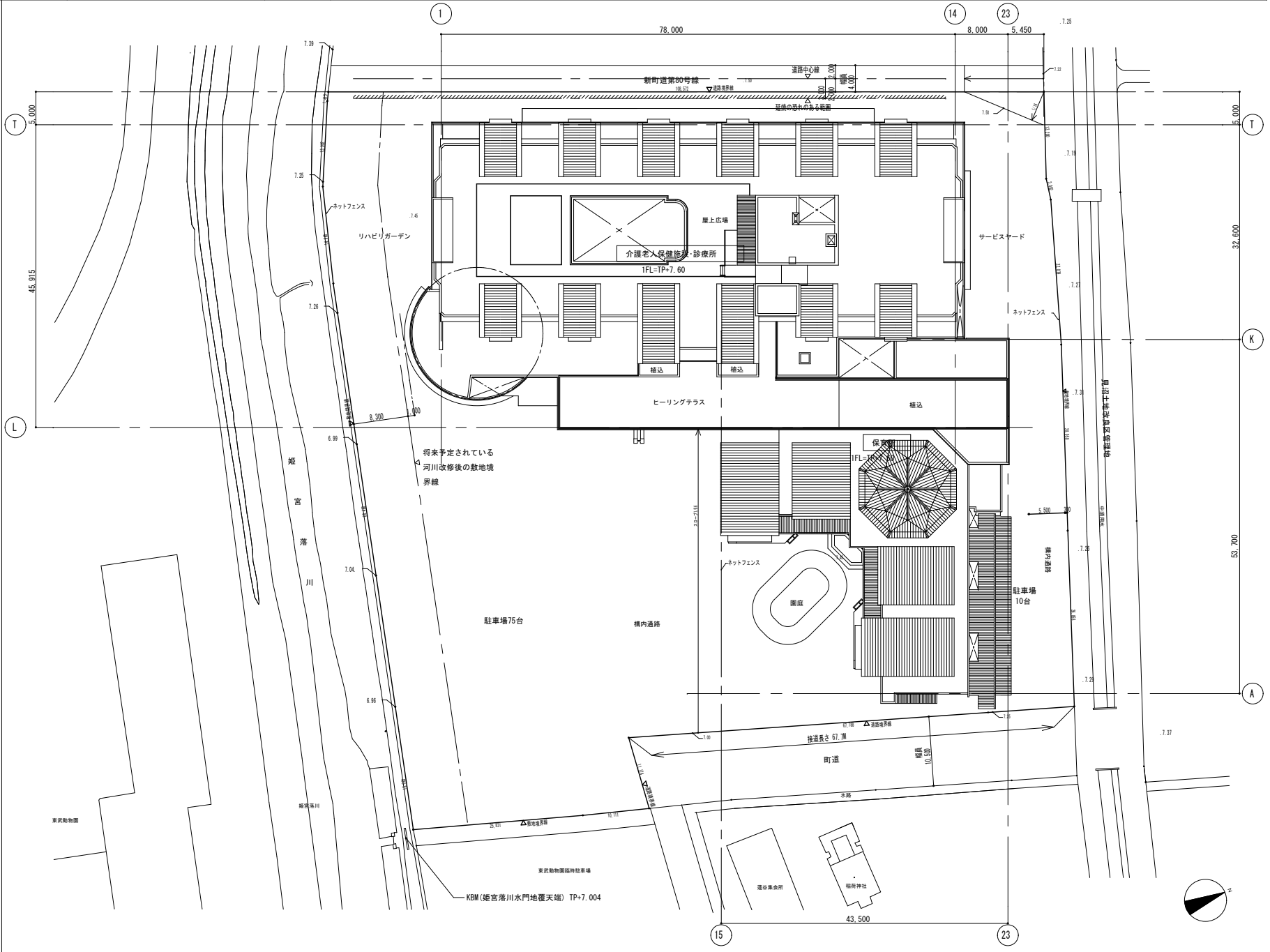
Table with 6 columns: 17 軽量鉄骨天井下地, 18 軽量鉄骨壁下地, 19 ビニル床シート, 20 接着剤 (ビニル床シート等), 21 ビニル床タイル, 22 特殊機能床材, 23 ビニル幅木, 24 ゴム床タイル, 25 下地の工法, 26 カーペット敷き. Includes specifications for ceiling/wall underlayment, vinyl flooring, and carpeting.

Table with 6 columns: ⑪ 合成樹脂塗床, 27 フローリング張り, 28 フローリング張り, 29 畳敷き, ⑫ セッコウボード, 30 セッコウボード, 31 壁紙張り, 32 モルタル塗り, 33 タイル張り. Includes specifications for resin coatings, flooring, tatami, and wall treatments.

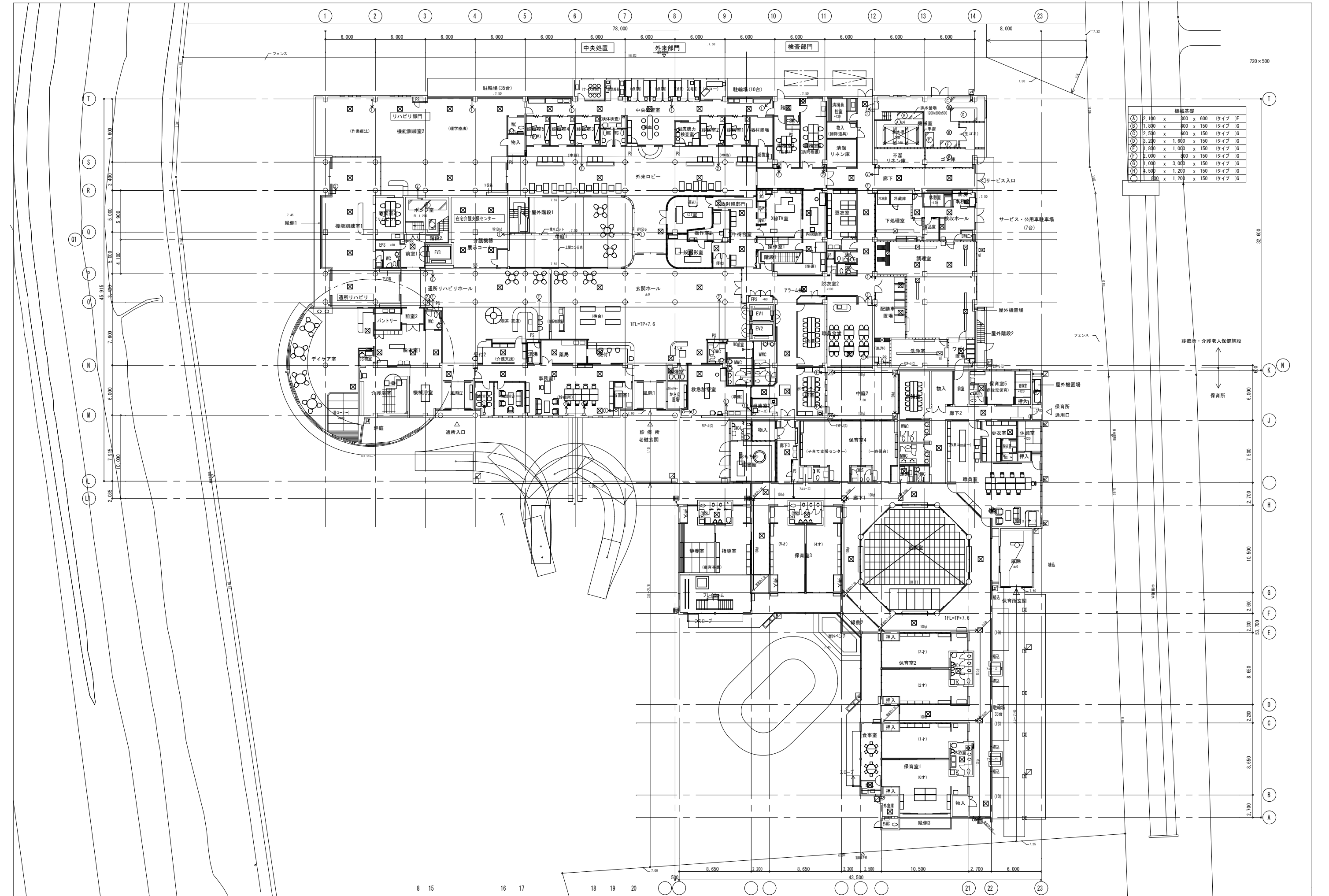
Table with 6 columns: 34 セルフレベリング材, 35 フリーアクセスフロア. Includes specifications for leveling materials and access floors.

<p>安定処理工法に関する試験 安定処理のCBR試験 (配合試験含む) 行う 行わない 六面クロム溶出試験 行う 行わない</p> <p>不織布ジオテキスタイル 単位面積質量 60g/m²以上 厚さ(mm) 0.5~1.0 引張強さ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 1.5×10⁻⁴ cm/sec以上</p> <p>試験 路床土の支持力比 (CBR) 試験 行う 行わない (試料採取方法 変状土 現状土) 現場CBR試験 行う 行わない 路床締め度試験 行う 行わない 六面クロム溶出試験 行う 行わない</p> <p>路盤 路盤の構成及び厚さ 図示 路盤材料 (改修標準仕様書表9.7.3による種別) ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 ・再生クラッシュラン [G] ・再生粒度調整砕石 [G] ・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G] ・粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]</p> <p>舗装の構成 図示 舗装の平坦性 ※著しく不陸がないもの 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない</p> <p>11 舗装版切断時に発生する濁水の処理 (舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書)</p>	<p>5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網含む) (5.3.5) 最小かぶり厚さ (目地底から算出を行う) ※図示による (構造関係共通図 (配筋標準図) 4(1)表 4.1) ・図示による ()</p> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の使用 ・あり 適用箇所 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 耐久性上不利な部分 (塩害等を受けるおそれのある部分等) ・あり 適用箇所 () ・最小かぶり厚さに加える厚さ () mm</p> <p>6 各部配筋 (5.3.7) ※図示による</p> <p>7 ガス圧接 (5.4.10) 圧接完了後の圧接部の試験 外観試験 ※行う (全ての圧接部) 抜取試験 ※超音波探傷試験 (試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(a)による) 引張試験 試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(b)による</p> <p>8 機械式継手 (5.5.3.5) 適用箇所 ・図示による () H12通告第1463号に適合する性能 ・A級 種類 ・ねじ式鉄筋継手 ・無縫グラウト方式 ・有機グラウト方式 ・端部ねじ加工継手 ・モルタル充填式継手</p> <p>工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき 品質の確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする</p> <p>試験の箇所数 ・1ロットに対して () 箇所 ・全数 試験項目 ※挿入長さ 試験方法 ※JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準) による 不合格となった場合の措置</p>	<p>9 溶接継手 (5.5.3.5) 適用箇所 ・図示による () H12通告第1463号に適合する性能 ・A級 溶接継手の工法 ・図示による () 鉄筋相互のあき 標準仕様書5.3.5(4)による ・評定等の評価内容による ・図示による ()</p> <p>施工完了後の溶接部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ロット ・1組の作業班が1日に行った溶接箇所、最大200箇所程度とする</p> <p>試験の箇所数 ・1ロットに対して () 箇所 ・全数 試験項目 ※内部欠陥の検出 試験方法 ※JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準) による 不合格となった場合の措置</p>	<p>3 骨材 (6.3.1) アルカリシリカ反応性による区分 ※A・B (コンクリート中のアルカリ総量が3.0 kg/m³以下)</p> <p>4 混和材料 (6.3.1) ・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による ・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による</p> <p>5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地 (6.6.4) 打継ぎの位置 梁及びスラブ ※スパンの中央又は端から1/4の付近 図示による () 柱及び壁 ※スラブ、壁梁又は基礎の上端 ・図示による ()</p> <p>6 温潤養生 (6.7.2) 温潤養生の期間 ・セメントの種類が普通エコセメントの場合 () 日</p> <p>7 コンクリートの仕上り (6.2.5)(6.8.2) 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 種別 適用箇所 ・A種 ※図示による () ・B種 ※図示による () ・C種 ※図示による () コンクリートの仕上りの平坦さ 種別 適用箇所 ・a種 ※図示による () ・b種 ※図示による () ・c種 ※図示による ()</p> <p>8 打増し厚さ (打放し仕上げ部) (6.8.1) 打増し厚さ ・打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・10mm ・外装タイル後張り面の打増し処理 ・20mm 打増し範囲 ・図示による ()</p> <p>9 型枠 (6.8.2) せき板の材料及び厚さ ・合板 (※12mm) [G] コンクリート打設時の充填性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。 ・断熱材を兼用した型枠の使用 適用箇所 図示による () ・MCR工法用シートの使用 適用箇所 図示による () 打増し厚さ 20mm 打増し範囲 図示による () スリーブの材質・規格等 ・図示による ()</p> <p>10 軽量コンクリート (6.10.1.2) 適用箇所 ・図示による () 種類 ・1種 ・2種 気乾単位容積質量 ・標準仕様書表6.10.1による スラブ ※21cm</p> <p>11 寒中コンクリート (6.11.1.2) 適用期間 (月 日 ~ 月 日) 構造体強度補正値(S)を構築温度を基に定める場合 ・図示による ()、S=()</p> <p>12 暑中コンクリート (6.12.2) 適用期間 (月 日 ~ 月 日) 構造体強度補正値(S) ※0N/mm² 図示による ()、S=()</p> <p>13 マスコンクリート (6.13.1.2) 適用箇所 ・図示による () セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント 混和材料の適用 ・あり (標準仕様書6.13.2(2)(7)による) 標準仕様書6.13.2(2)(4)による</p> <p>14 無筋コンクリート (6.14.1) コンクリートの種類 ※普通コンクリート セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 [G] ・フライアッシュセメントB種 [G] 設計基準強度 ※18 (N/mm²) スラブ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 図示による ()</p> <p>15 コンクリートの単位水量測定 実施要領 (1)単位水量の測定は、150mm²に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(4)(c)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m³の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m³の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打放す。その後、設計値±15kg/m³以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m³を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m³以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、F_{max}法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。</p>	<p>10 鉄筋工事</p> <p>1 鉄筋 (5.2.1) 鉄筋の種類 種類の記号 呼び径 (mm) 備考 SD295 ※D16以下 SD345 ※D19以上</p> <p>2 溶接金網 (5.2.2) 形状等 種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄筋の径 (mm) 使用部位 溶接金網 鉄筋格子</p> <p>3 鉄筋の継手 (5.3.4) 鉄筋の継手方法等 部位 継手方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 機械式継手 ※D19以上 ・溶接継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 ・重ね継手 ・ガス圧接 その他の鉄筋() ・重ね継手</p> <p>継手位置 ・図示による (構造関係共通図 (配筋標準図) 5.1.6.1.7.1.7.3.8.1) 基礎梁主筋の継手位置 図5.2 図5.3 図5.4 ・図示による () 柱及び梁の重ね継手の長さ ・図示による () 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ※図示による (構造関係共通図 (配筋標準図) 3(1)(7)) ・図示による () 柱及び梁の主筋で隣り合う継手を同一箇所に設ける部分の位置及び施工方法等 ・図示による ()</p> <p>4 鉄筋の定着 (5.3.4) 鉄筋の定着長さ ・図示による ()</p> <p>機械式定着工法 適用箇所 ・図示による () 種類 ・摩擦圧接接合 蝶合グラウト固定 ・嵌合グラウト固定 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする 必要定着長さ ※評定等の評価内容による 種筋形状 ※評定等の評価内容による かぶり厚さ ※評定等の評価内容による 品質確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による</p> <p>鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図 (配筋標準図) による。これによらない箇所は図示による。</p>	<p>11 コンクリート工事 (6.2.1) 1 コンクリートの種類等 (6.2.1) 種類 ※I類 (JIS A 5308 への適合を認証されたコンクリート) ・II類 (JIS A 5308 に適合したコンクリート)</p> <p>(6.2.1~6.2.4) 2 コンクリート (6.3.1) 種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 適用箇所 (※下記以外全て) 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で 352J/g以下、かつ28日目で 402J/g以下のものとする。 ・高炉セメントB種 [G] 適用箇所 (・IFより下部 (立上り部含む)) ・フライアッシュセメントB種 [G] 適用箇所 ()</p> <p>2026.03.31 公設宮代福祉医療センター六花 屋上防水及び外壁改修工事 特記仕様書 (改修その6)</p> <p>日付 工事名 図面名 A-07</p>
<p>株式会社 島田 建築 事務所 一級建築士 第307093号 島田 浩</p>		<p>2026.03.31</p>		<p>公設宮代福祉医療センター六花 屋上防水及び外壁改修工事 特記仕様書 (改修その6)</p>	

01 建築概要		02 付近見取り図		03 配置図																																																																																															
1/10,000		1/10,000		1/400																																																																																															
工事概要 施設名称 : (仮称)福祉医療センター 敷地概要 建築場所 : 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀字沼端 地内 地域地区 : 市街化調整区域(農用区域外)、防火地域指定無し 敷地面積 : 10,795.78㎡ 許容建ぺい率 : 70% 許容容積率 : 400% 道路幅員 : 東側-町道10.5m 西側-町道 4.0m 建物概要 主要用途 : 診療所・介護老人保健施設・保育所 工事種別 : 新築 階数 : 地上4階 構造 : 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造 基礎 : 杭地盤 耐火建築物種別 : 耐火建築物 高さ : SGL TP+ 7.500 IFL TP+ 7.600 (SGL+100) 軒高 TP+21.000 (SGL+13.500) 最高の高さ TP+22.500 (SGL+15.000) 建築面積 : 4,923.77㎡ (1,489.44坪) 建ぺい率 45.6% 延床面積 : 9,026.68㎡ (2,730.57坪) 容積対象面積 : 8,850.56㎡ (2,677.29坪) 容積率 82.0%	面積表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>容積対象面積</th> <th>駐輪場・駐車場</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4階</td> <td></td> <td>182.35㎡</td> </tr> <tr> <td>3階</td> <td></td> <td>2,166.53㎡</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td></td> <td>2,203.27㎡</td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>176.12㎡</td> <td>4,474.52㎡</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>176.12㎡</td> <td>9,026.68㎡</td> </tr> </tbody> </table>	容積対象面積	駐輪場・駐車場	合計	4階		182.35㎡	3階		2,166.53㎡	2階		2,203.27㎡	1階	176.12㎡	4,474.52㎡	合計	176.12㎡	9,026.68㎡	電気設備概要 受変電設備 : 引込み 引込み 6kV (高圧) 1回線 方式 屋外キュービクル(4階屋上に設置) 機器 油入トランス MCB 非常用発電機設備 : 方式 屋外パッケージ式(4階屋上に設置) エンジン ディーゼルエンジン 容量 75kVA 燃料 軽油 供給負荷 防災動力、保安動力、一部照明・コンセント 弱電設備 : ナースコール設備、T.V共聴設備、電話配管設備 防災設備 : 自火報・防煙設備、ガス漏れ警報設備、非常放送設備 警備・防犯設備 : I.T.Vカメラ設備、機械警備配管設備 その他 : 自動車警備設備、太陽光発電設備	衛生設備概要 給水設備 : 加圧給水ポンプ方式 給湯設備 : 中央式給湯設備、ガス熱交換式温水機 排水設備 : 屋内 汚水・雑排水、公共下水道放流 都市ガス設備 : 低圧13A引込み(厨房・給湯・空調用) 消火設備 : スプリンクラー消火設備 医療ガス設備 : 酸素・吸引(診療所) 浴槽ろ過処理設備 : 診療所1階WC、保育所WC、外構散水に利用 雨水利用設備 : 診療所1階WC、保育所WC、外構散水に利用 空調設備概要 空調設備 : 空冷パッケージエアコン方式 ガスエンジンヒートポンプパッケージエアコン方式 換気設備 : 第1種換気 第3種換気 脱臭設備 : 光触媒脱臭方式(商業換気室) 施設概要 <診療所> 床数 : 19床 診療科 : 4科(内科、外科、小児科、整形外科) 計画外来者数 : 200人/日(内科100、小児30、外科・整形70) <介護老人保健施設> 療養床数 : 80床(一般40、痴呆40) 通所リハビリテーション : 30人	施設面積内訳表 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">(㎡)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>診療所</th> <th>介護老人保健施設</th> <th>在宅介護支援センター</th> <th>訪問看護ステーション</th> <th>保育所</th> <th>療養事業施設</th> <th>共用A(全体)</th> <th>共用B(換気)</th> <th>合計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4階</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>84.7</td> <td>87.6</td> <td>172.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3階</td> <td>26.6</td> <td>1,514.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11.8</td> <td>892.4</td> <td>2,166.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>614.5</td> <td>1,487.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11.8</td> <td>88.3</td> <td>2,203.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>871.2</td> <td>417.8</td> <td>111.1</td> <td>27.2</td> <td>1,292.7</td> <td>114.5</td> <td>464.1</td> <td>958.8</td> <td>4,288.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,622.5</td> <td>3,420.1</td> <td>111.1</td> <td>27.2</td> <td>1,292.7</td> <td>114.5</td> <td>512.4</td> <td>1,750.1</td> <td>9,026.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 : 駐輪場・駐車場は含まない ※2 : 診療所・介護老人保健施設・在宅介護支援センター・訪問看護ステーション・保育所・療養事業施設の共用部分 ※3 : 診療所・介護老人保健施設・在宅介護支援センター・訪問看護ステーションの共用部分</p>	(㎡)												診療所	介護老人保健施設	在宅介護支援センター	訪問看護ステーション	保育所	療養事業施設	共用A(全体)	共用B(換気)	合計		4階							84.7	87.6	172.3		3階	26.6	1,514.6					11.8	892.4	2,166.6		2階	614.5	1,487.7					11.8	88.3	2,203.3		1階	871.2	417.8	111.1	27.2	1,292.7	114.5	464.1	958.8	4,288.4		合計	1,622.5	3,420.1	111.1	27.2	1,292.7	114.5	512.4	1,750.1	9,026.6	
容積対象面積	駐輪場・駐車場	合計																																																																																																	
4階		182.35㎡																																																																																																	
3階		2,166.53㎡																																																																																																	
2階		2,203.27㎡																																																																																																	
1階	176.12㎡	4,474.52㎡																																																																																																	
合計	176.12㎡	9,026.68㎡																																																																																																	
(㎡)																																																																																																			
	診療所	介護老人保健施設	在宅介護支援センター	訪問看護ステーション	保育所	療養事業施設	共用A(全体)	共用B(換気)	合計																																																																																										
4階							84.7	87.6	172.3																																																																																										
3階	26.6	1,514.6					11.8	892.4	2,166.6																																																																																										
2階	614.5	1,487.7					11.8	88.3	2,203.3																																																																																										
1階	871.2	417.8	111.1	27.2	1,292.7	114.5	464.1	958.8	4,288.4																																																																																										
合計	1,622.5	3,420.1	111.1	27.2	1,292.7	114.5	512.4	1,750.1	9,026.6																																																																																										



外部仕上表					
区分	部位	階	改修前	改修後	
医療センター	屋根	R	アスファルトシート露出防水一部歩行用平板ブロック敷 → 平板ブロック撤去、排水溝部分防水撤去	アスファルトシート露出防水（かぶせ工法）一部歩行用ボード敷	
			アスファルトシート露出防水立上り → 撤去	アスファルトシート露出防水立上り、アスファルト塗膜防水（空調室外機置場）	
			庇等塗膜防水	庇等塗膜防水増塗	
			金属屋根瓦棒葺	金属屋根瓦棒葺塗装改修	
		3	庇等塗膜防水	庇等塗膜防水増塗	
		2	アスファルトシート露出防水一部ウッドデッキ → ウッドデッキ撤去	アスファルトシート露出防水（かぶせ工法）一部ウッドデッキ（化粧合板）改修	
			アスファルトシート露出防水一部砂利敷 → 砂利敷撤去	アスファルトシート露出防水（かぶせ工法）改修	
			アスファルトシート露出防水一部植栽 → 植栽撤去	アスファルトシート露出防水（かぶせ工法）改修	
			アスファルトシート露出防水立上り → 撤去	アスファルトシート露出防水立上り	
			庇等塗膜防水	庇等塗膜防水増塗	
		外装	4	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）、クラック補修
			2, 3	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）、クラック補修
			スタッコ	フッ素樹脂系塗り替え用仕上げ塗料（水性カチオンシーラー）	
		1	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）、クラック補修	
			モザイクタイル	高圧水洗浄、浮き補修	
	笠木	全階	コンクリート笠木+塗膜防水	塗膜防水増塗	
	軒裏	全階	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	EP-G	
保育所	屋根	R	アスファルトシート露出防水一部歩行用平板ブロック敷 → 平板ブロック撤去、排水溝部分防水撤去	アスファルトシート露出防水（かぶせ工法）一部歩行用ボード敷	
			アスファルトシート露出防水立上り → 撤去	アスファルトシート露出防水立上り、アスファルト塗膜防水（空調室外機置場）	
			庇等塗膜防水	庇等塗膜防水増塗	
			金属屋根瓦棒葺	金属屋根瓦棒葺塗装改修	
		外装	1	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）、クラック補修
				モザイクタイル	高圧水洗浄、浮き補修
		笠木	全階	コンクリート笠木+塗膜防水	塗膜防水増塗
		軒裏	全階	RC化ASC（アクリルシリコン樹脂クリアー塗料）	EP-G



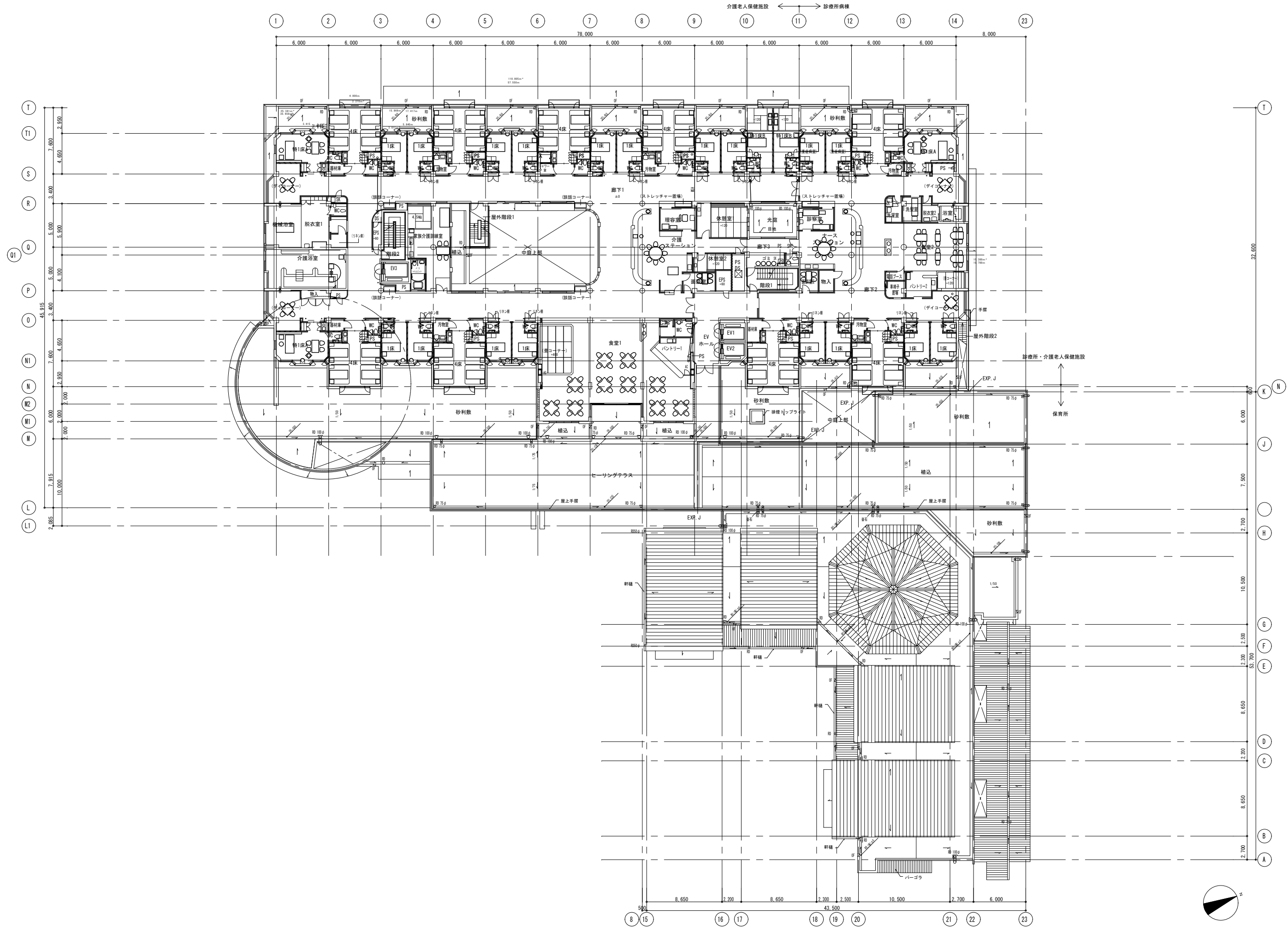
(A)	2,100	x	300	x	600	タイプ	E
(B)	1,800	x	300	x	150	タイプ	G
(C)	2,500	x	400	x	150	タイプ	G
(D)	3,200	x	1,600	x	150	タイプ	G
(E)	1,800	x	1,000	x	150	タイプ	G
(F)	2,000	x	400	x	150	タイプ	G
(G)	1,000	x	3,000	x	150	タイプ	G
(H)	4,500	x	1,200	x	150	タイプ	G
(I)	800	x	1,200	x	150	タイプ	G

	鉄筋コンクリート造 壁・柱		可動間仕切 (スチールパーティション)		オーバーフロー		補助放水栓 (設備工事)
	コンクリートブロック壁 t120		移動間仕切 (スライディングウォール)		雨水排水設備 (グレーチング等、七五瓦、コンクリート壁)		厨房排水溝、会所 (設備工事)
	経地下地間仕切壁 (一般仕様)		経鉄製ルーフトレーン (覆引・覆引) 特記無難り75φ		雨水排水系会所 (化粧蓋・水封型マンホール)		機械基礎
	経地下地間仕切壁 (準耐火構造 各示135号第1)		縦樋、管石、RC平板t30		床下点検口 (化粧蓋仕様)		足場丸礎
	経地下地間仕切壁 (耐火構造1時間 耐火W1045)		雨水排水引 (隠蔽下は、特記無難り化粧のワンサイズアップ)		床下点検口 (経鉄製マンホール 600φ)		屋根勾配
	経地下地間仕切壁 (船入り放射線シールド仕様)		調整ピット1へ、調整ピット2へ		トラップ (安全ガード付)		特記なき限りコンクリート仕上又はコン天+10

株式会社 島田 建築事務所
 一級建築士 第307093号 島田 透

縮尺 1/100 (A1)
 1/200 (A3)
 設計年月日

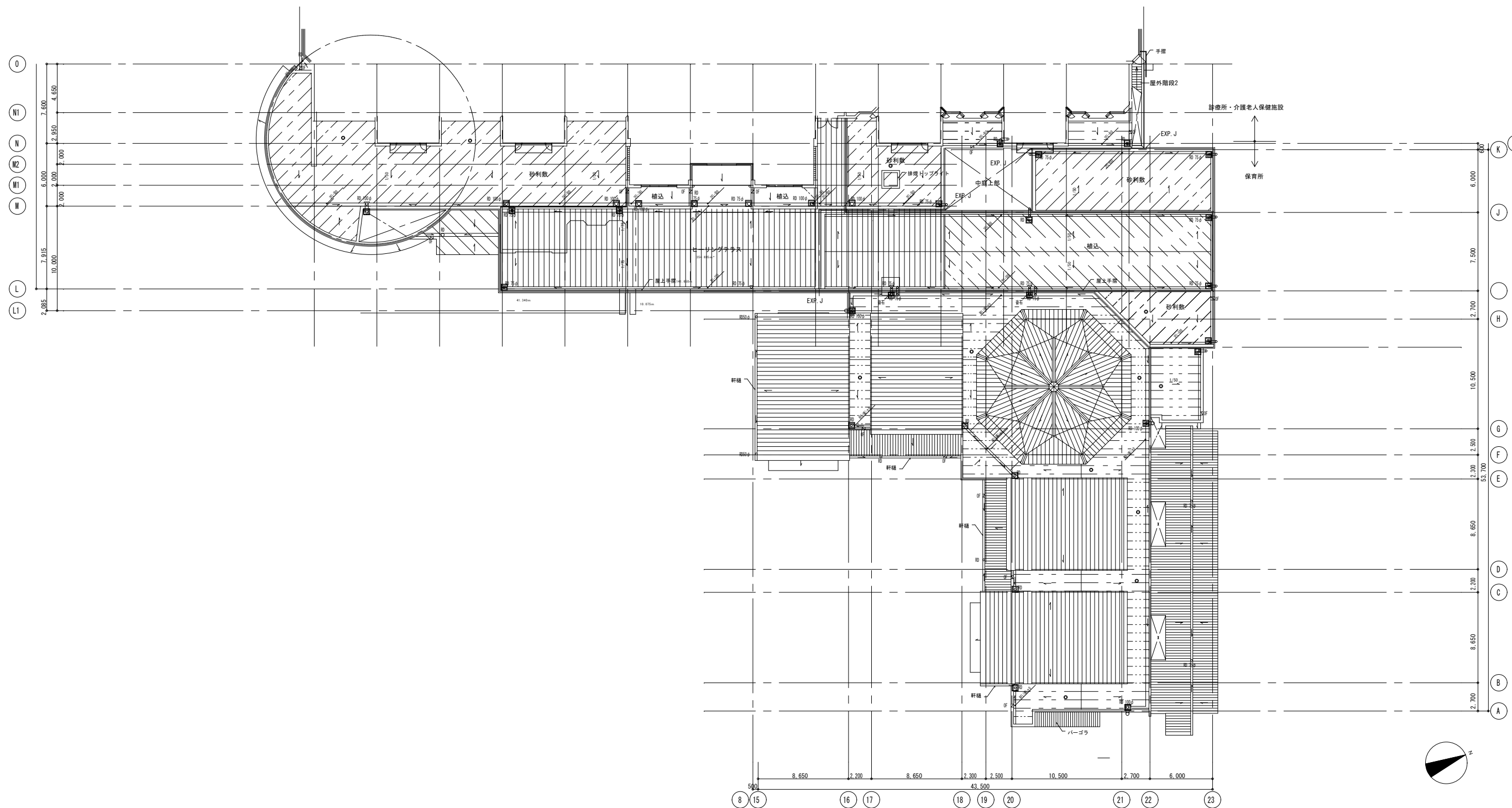
工事名称 公設宮代福祉医療センター一六花屋上防水及び外壁改修
 図面名称 1階平面図



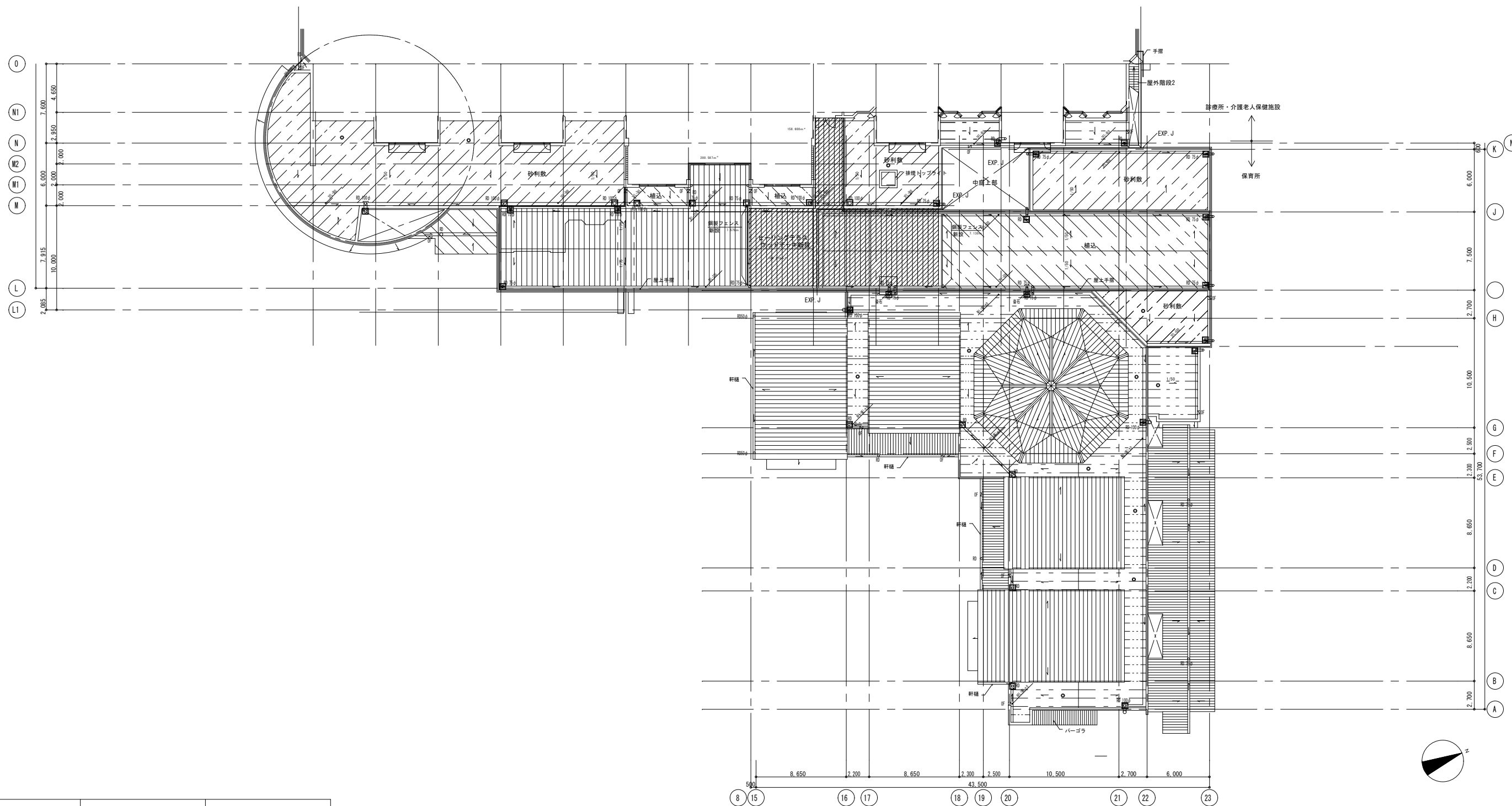
株式会社 島田建築事務所
 一級建築士 第307093号 島田 透

縮尺 1/100 (A1)
 1/200 (A3)
 設計年月日

工事名称 公設宮代福祉医療センター六花屋上防水及び外壁改修工事
 図面名称 2階平面図

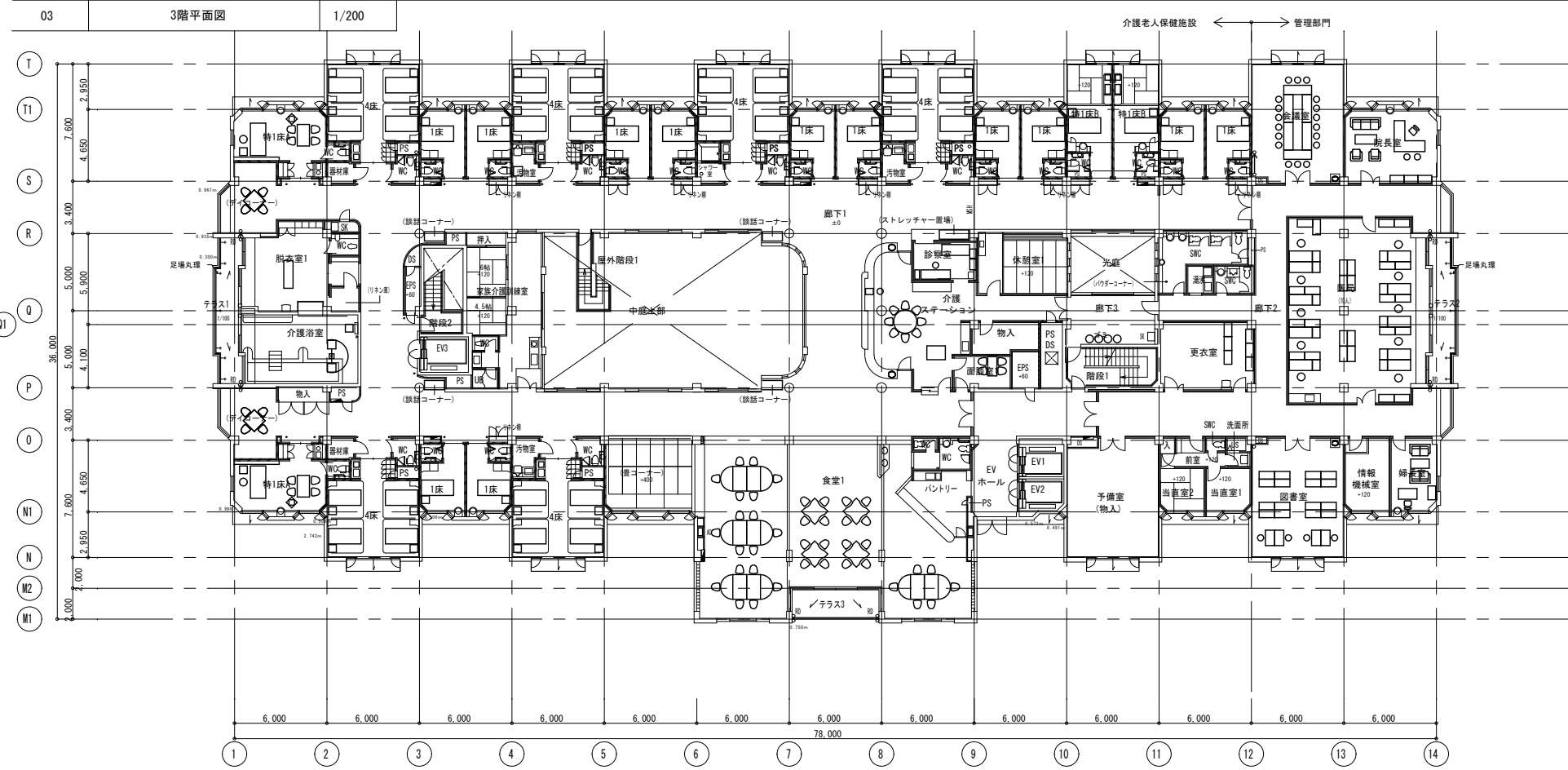
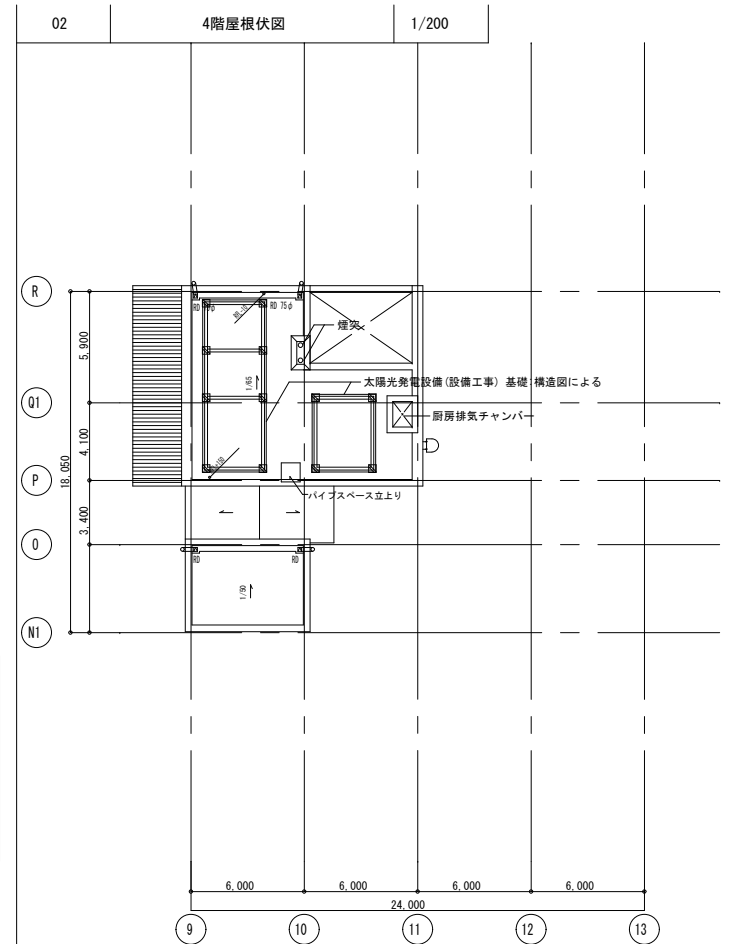
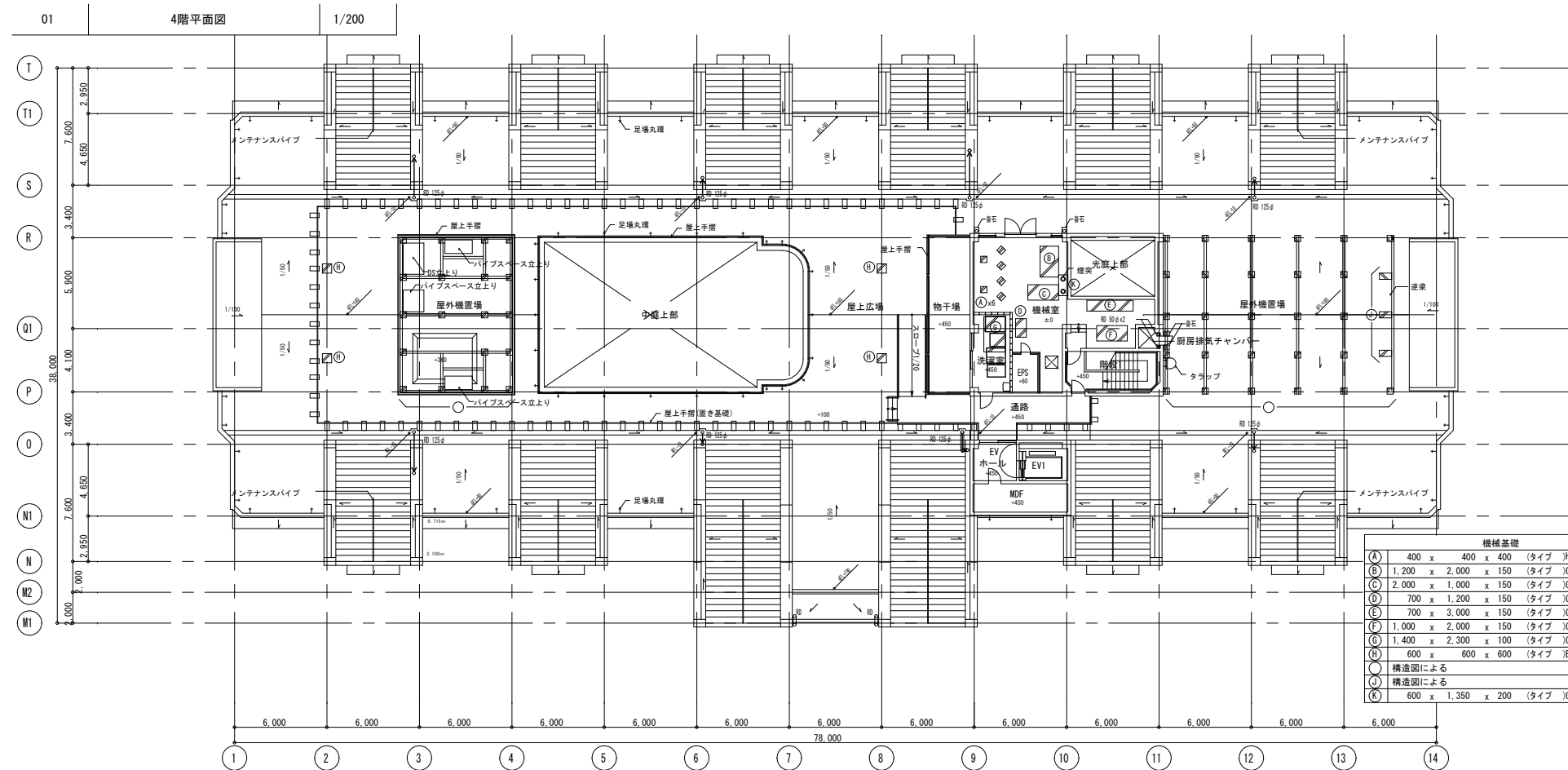


種別	仕上げ	撤去内容	備考
	砂利敷	砂利撤去	撤去撤出
	植栽	植栽撤去	撤去撤出
	ウッドデッキ	撤去	撤去撤出
	なし		
	塗膜防水		
	排水口 (縦)	撤去	14か所
	排水口 (横)	撤去	18か所
	脱気塔	撤去	12か所



種別	仕上げ	改修内容	備考
	砂利敷	撤去	
	舗装	撤去	
	ウッドデッキ	新設	
	ウッドデッキ	撤去	
	なし	新設 (かぶせ工法)	
	塗膜防水	増設	
	排水口 (縦)	新設	14か所
	排水口 (横)	新設	18か所
	脱気塔	新設	12か所

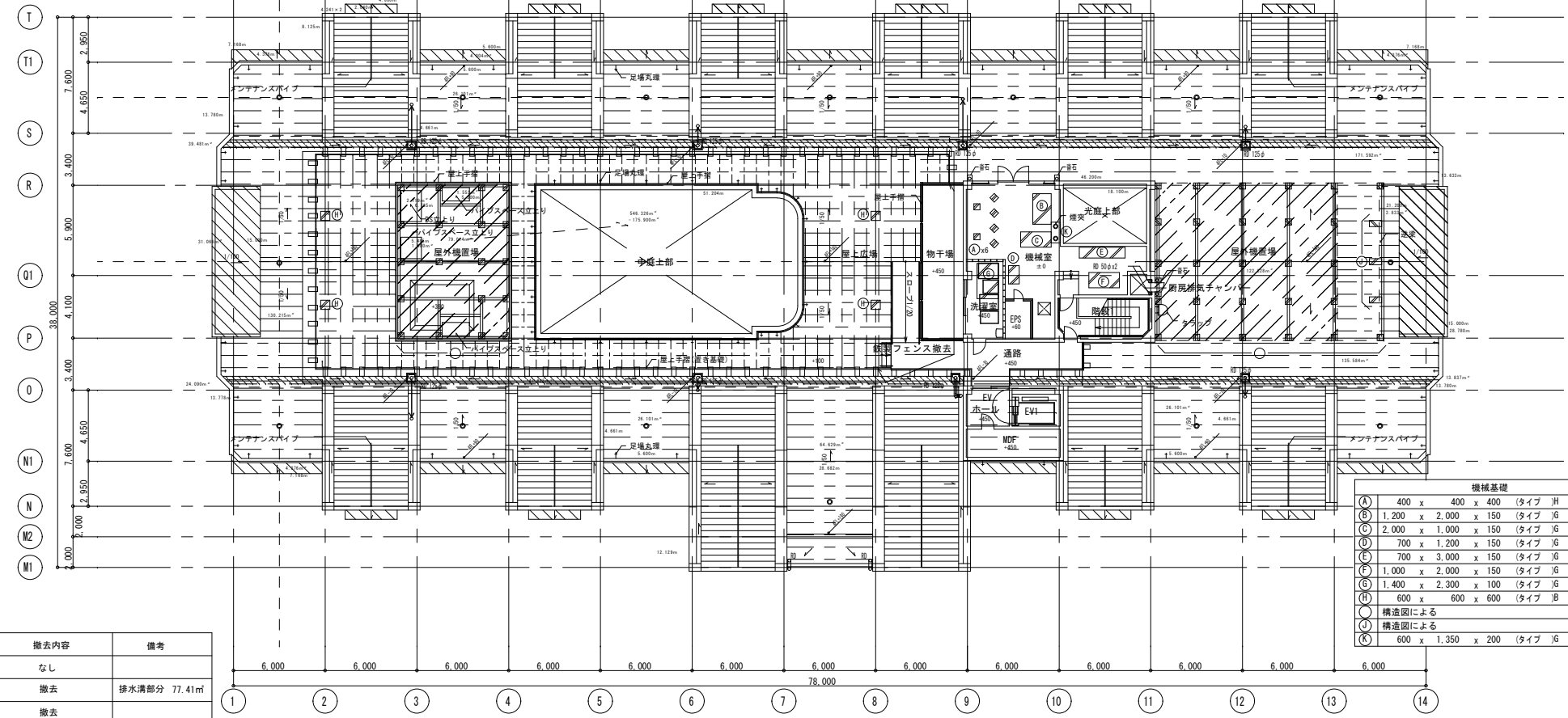
※鋼製フェンス新設 (H1.1m 長さ14.71m)



04 療養室・病室概要

階	病室	療養室		診療所	
		4床室	計	病室	計
3階	向采階	4床室 x 6	22室		
		1床室 x 12	40床		
		特1床室 x 4			
2階	一般階	4床室 x 6	22室	4床室 x 3	10室
		1床室 x 12	40床	1床室 x 4	
		特1床室 x 4		重症病室 x 2	
計		44室 80床		特1床室 x 1	19床

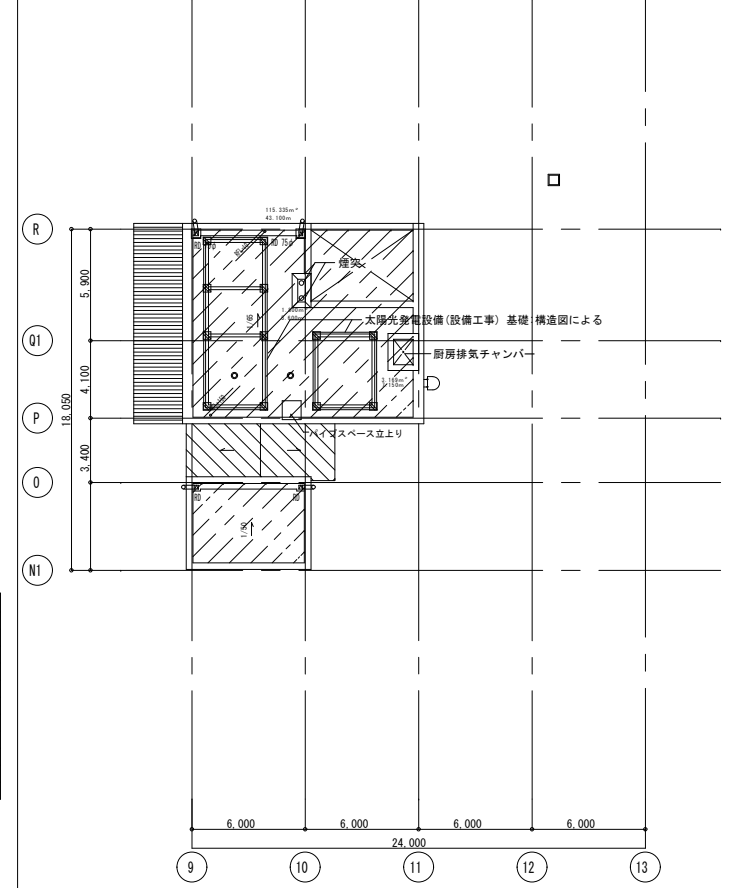
01 4階平面図 (改修前) 1/200



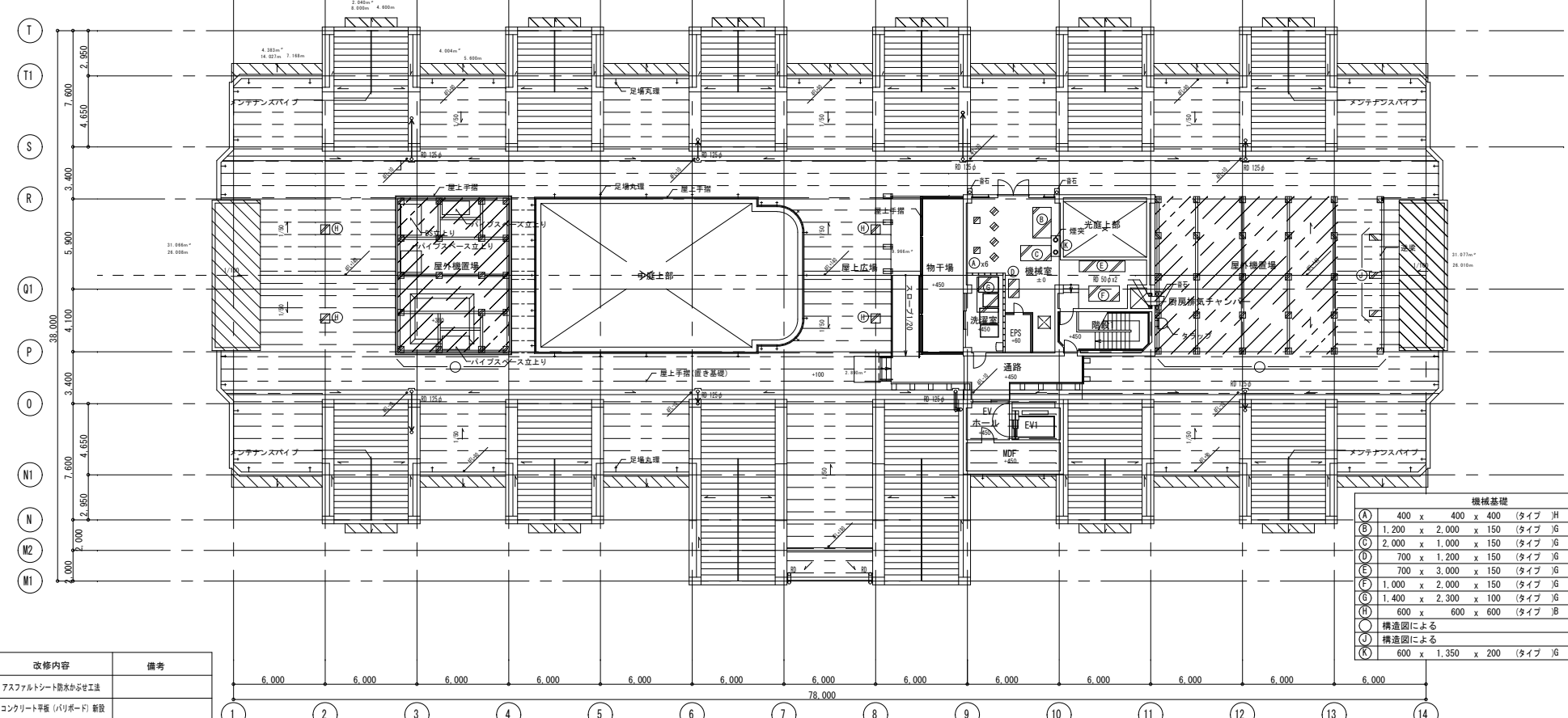
機械基礎	
(A)	400 x 400 x 400 (タイプ) Ⅲ 3,600kg/部
(B)	1,200 x 2,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 200kg
(C)	2,000 x 1,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 1,400kg
(D)	700 x 1,200 x 150 (タイプ) Ⅵ 100kg
(E)	700 x 3,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 100kg
(F)	1,000 x 2,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 200kg
(G)	1,400 x 2,300 x 100 (タイプ) Ⅵ -
(H)	600 x 600 x 600 (タイプ) Ⅲ -
(I)	構造図による
(J)	構造図による
(K)	600 x 1,350 x 200 (タイプ) Ⅵ -

種類	仕上げ	撤去内容	備考
---	アスファルトシート防水のみ	なし	
---	アスファルトシート防水のみ	撤去	排水溝部分 77.41㎡
---	コンクリート平板	撤去	
---	アスファルトシート防水のみ 空調機械基礎あり	なし	
---	塗膜防水	なし	
□	排水口ドレン (縦)	撤去	8か所
○	脱気筒	撤去	16か所

02 4階屋根伏図 1/200



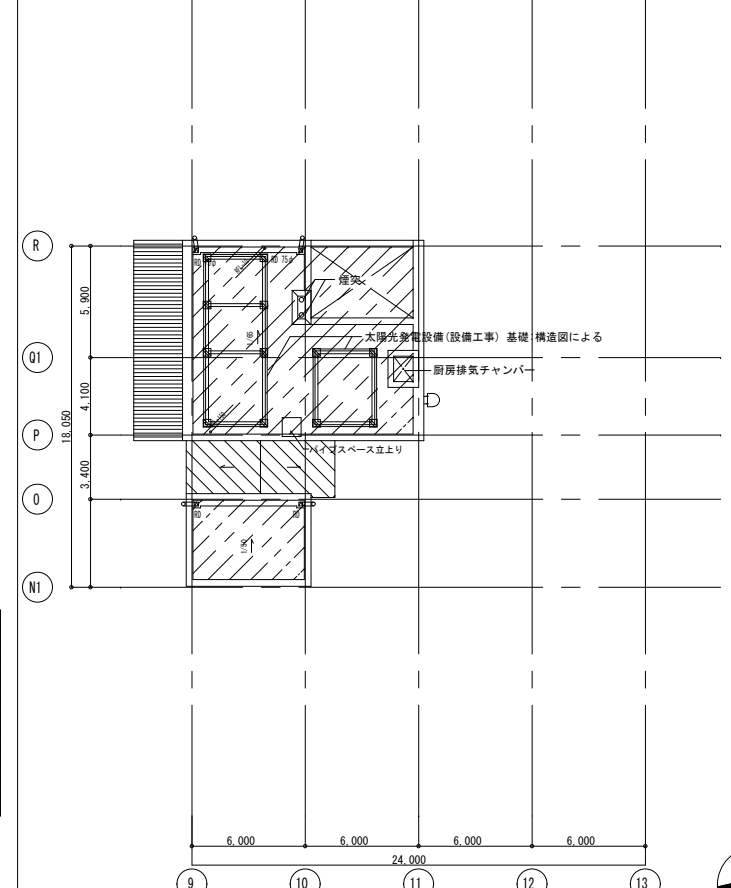
01 4階平面図 (改修後) 1/200

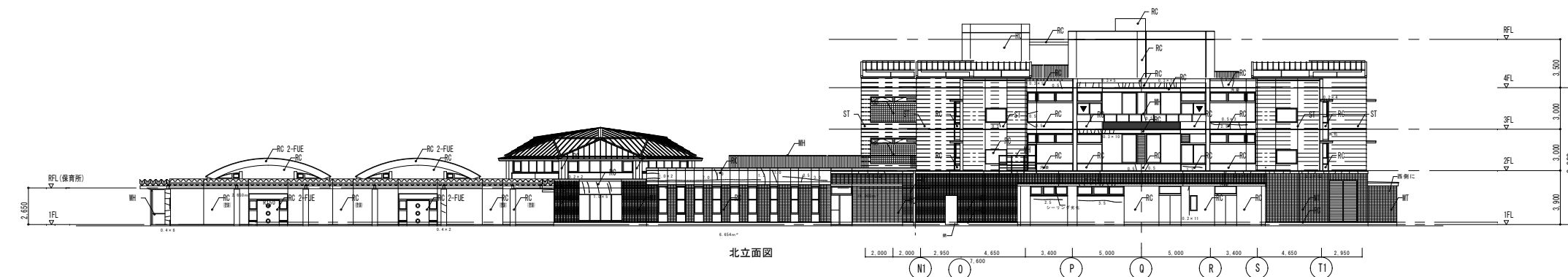
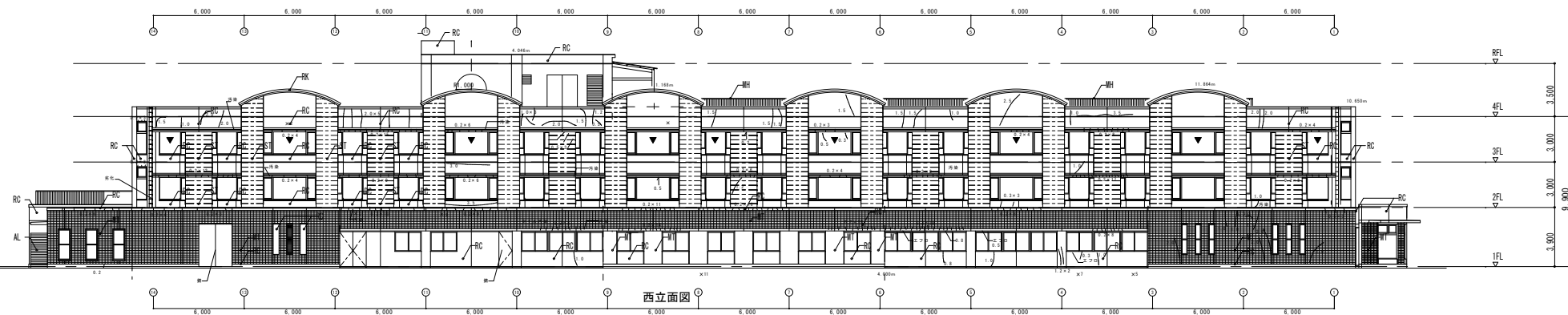
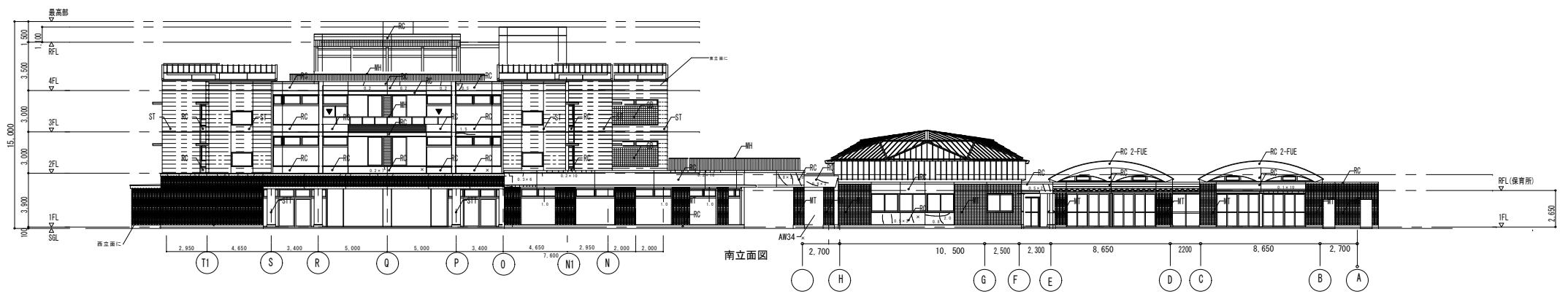
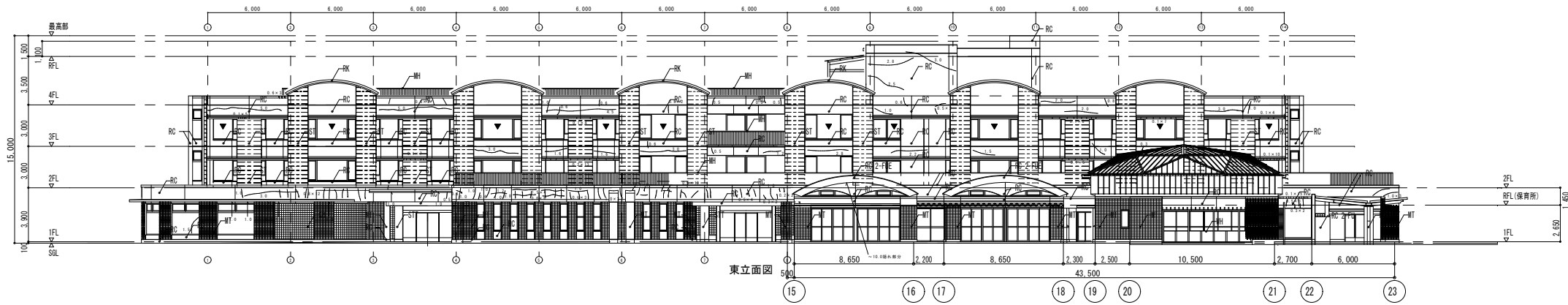


機械基礎	
(A)	400 x 400 x 400 (タイプ) Ⅲ 3,600kg/部
(B)	1,200 x 2,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 200kg
(C)	2,000 x 1,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 1,400kg
(D)	700 x 1,200 x 150 (タイプ) Ⅵ 100kg
(E)	700 x 3,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 100kg
(F)	1,000 x 2,000 x 150 (タイプ) Ⅵ 200kg
(G)	1,400 x 2,300 x 100 (タイプ) Ⅵ -
(H)	600 x 600 x 600 (タイプ) Ⅲ -
(I)	構造図による
(J)	構造図による
(K)	600 x 1,350 x 200 (タイプ) Ⅵ -

種類	仕上げ	改修内容	備考
---	アスファルトシート防水のみ	アスファルトシート防水から新工法	
---	コンクリート平板	コンクリート平板 (バリボート) 新設	
---	アスファルトシート防水のみ 空調機械基礎あり	アスファルト系塗膜防水	
---	塗膜防水	塗膜防水増設	
□	排水口ドレン (縦)	新設	8か所
○	脱気筒	新設	16か所

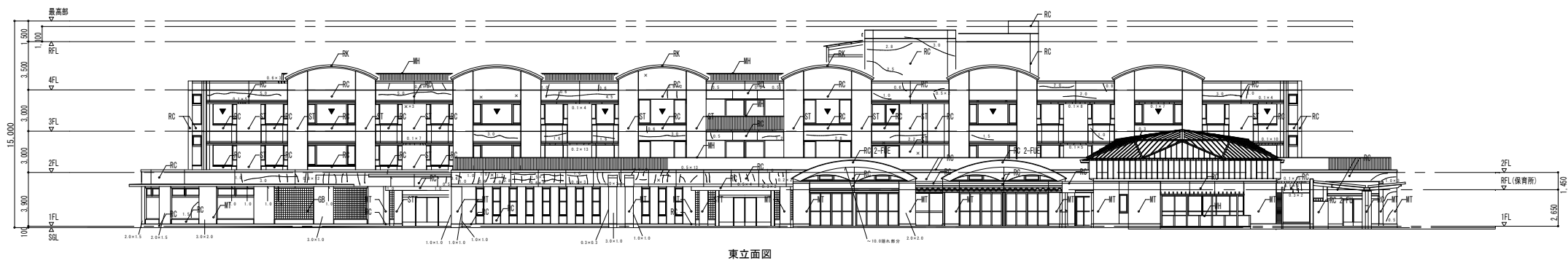
02 4階屋根伏図 1/200



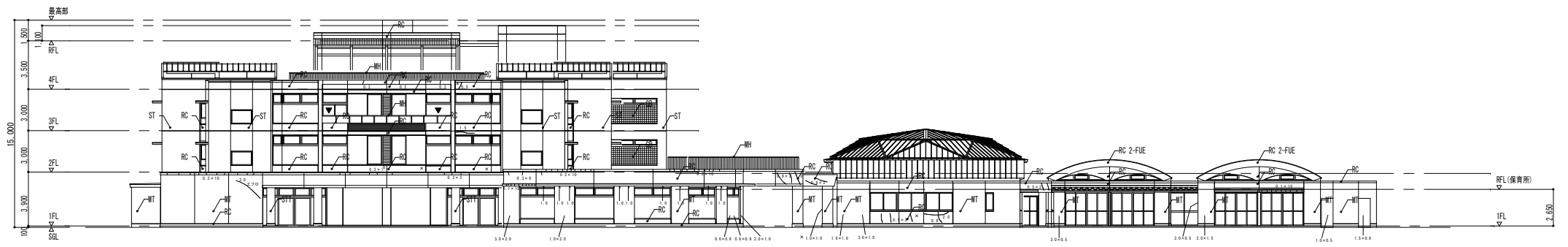


中層
東 : 6.6, 7.70
西 : 5.4
南 : 2.4
北 : 6.6, 5.4+0.1

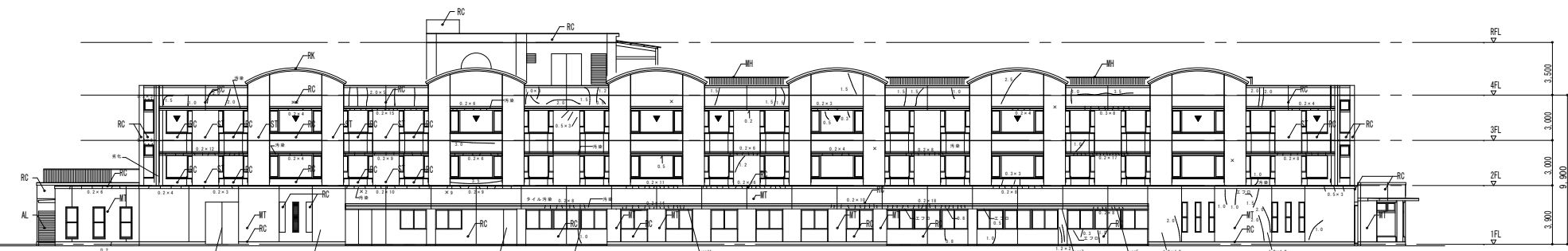
MT	モザイクタイル	RK	ケラハ押え (屋根同材)	打鍵目地
RC	コンクリート化粧打放し (特記なき限り ASC)	GB	ガラスブロック窓	誘発目地
MH	金属製手摺 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)			
WH	木製手摺	▼	非常用進入口代替窓ステッカー	
ST	スタック 横筋目			
STT	スタック 縦筋目			



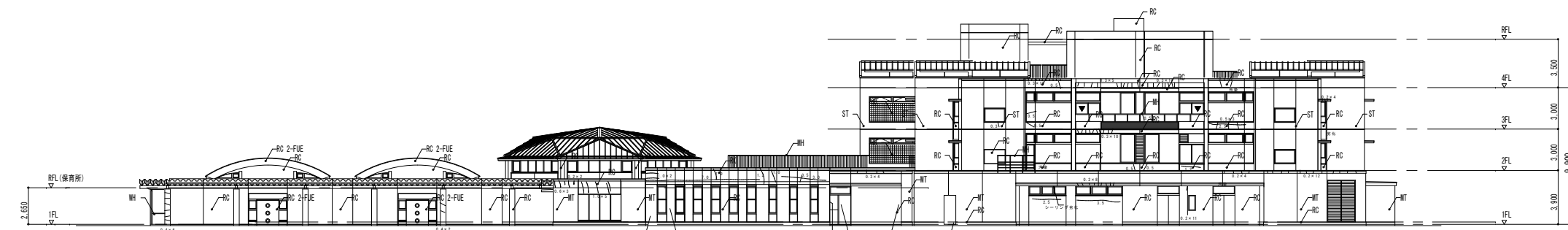
東立面図



南立面図



西立面図



北立面図

中區
東 : 0.0 270
西 : 0.4
南 : 0.4
北 : 0.0 540.1

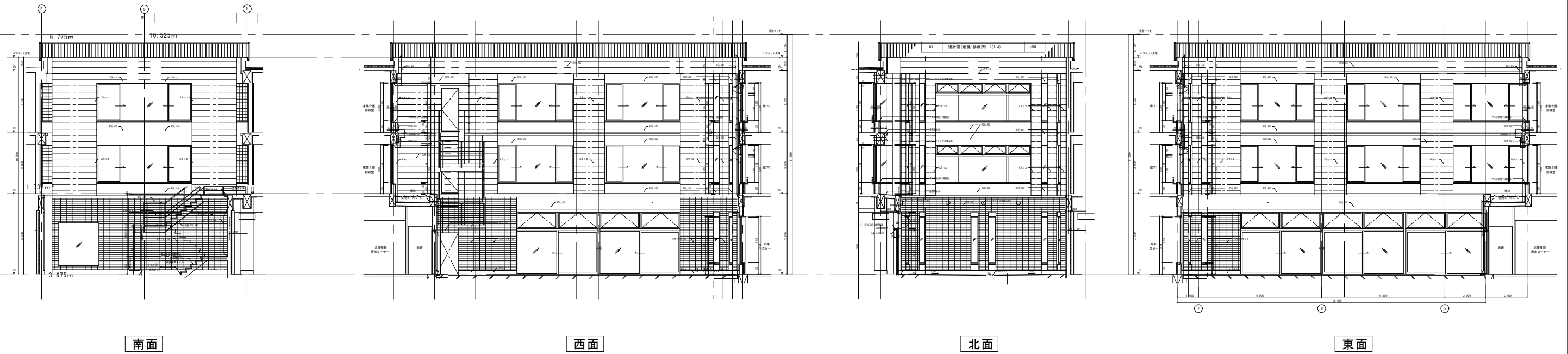
MT	モザイクタイル	RK	ケラバ押え (屋根同材)	打鍵目地
RC	コンクリート化粧打放し (特記なき限り ASC)	GB	ガラスブロック窓	鑿目地
MH	金属製手摺 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)	▼	非常用進入口代替窓ステッカー	
WH	木製手摺			
ST	スタッコ 横筋目			
STT	スタッコ 鏡押え			

株式会社 島田建築事務所
一級建築士 第307093号 島田 透

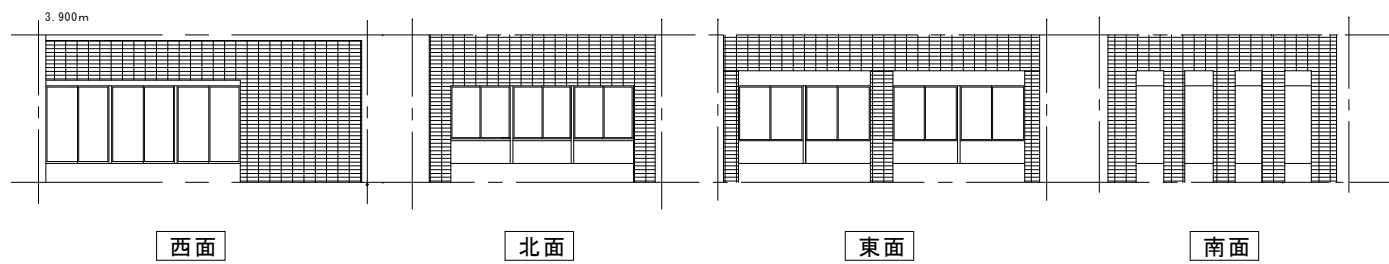
承認	設計	監修	縮尺	1/100 (A1) 1/200 (A3)
			設計年月日	

工事名称	公設宮代福祉医療センター六花屋上防水及び外壁改修工事
図面名称	立面図 (劣化図)

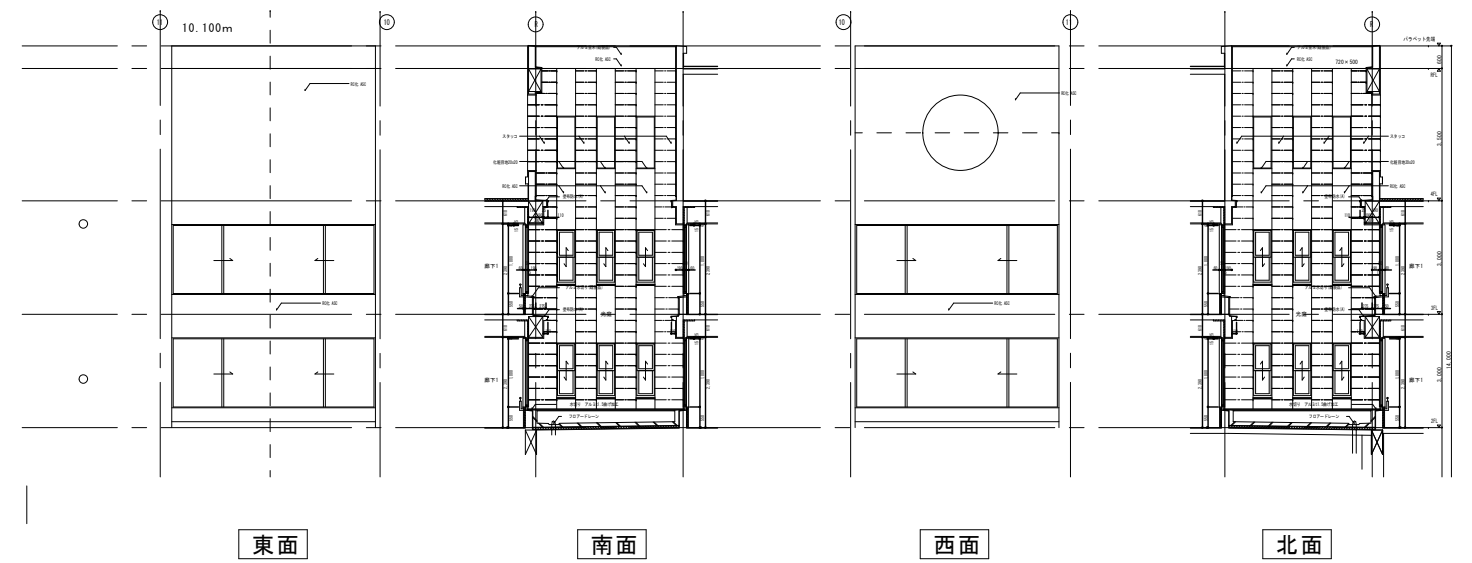
中庭展開図 (医療センター)



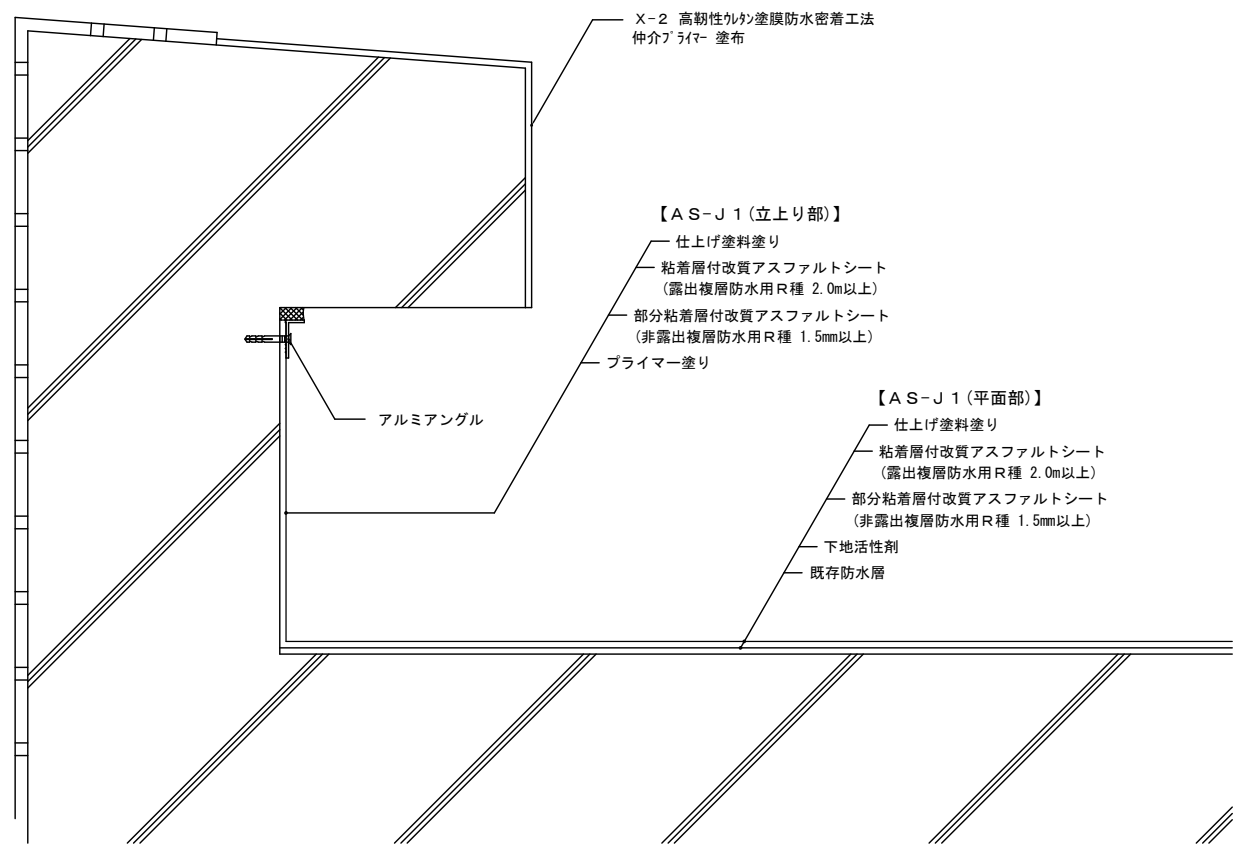
中庭展開図 (保育所)



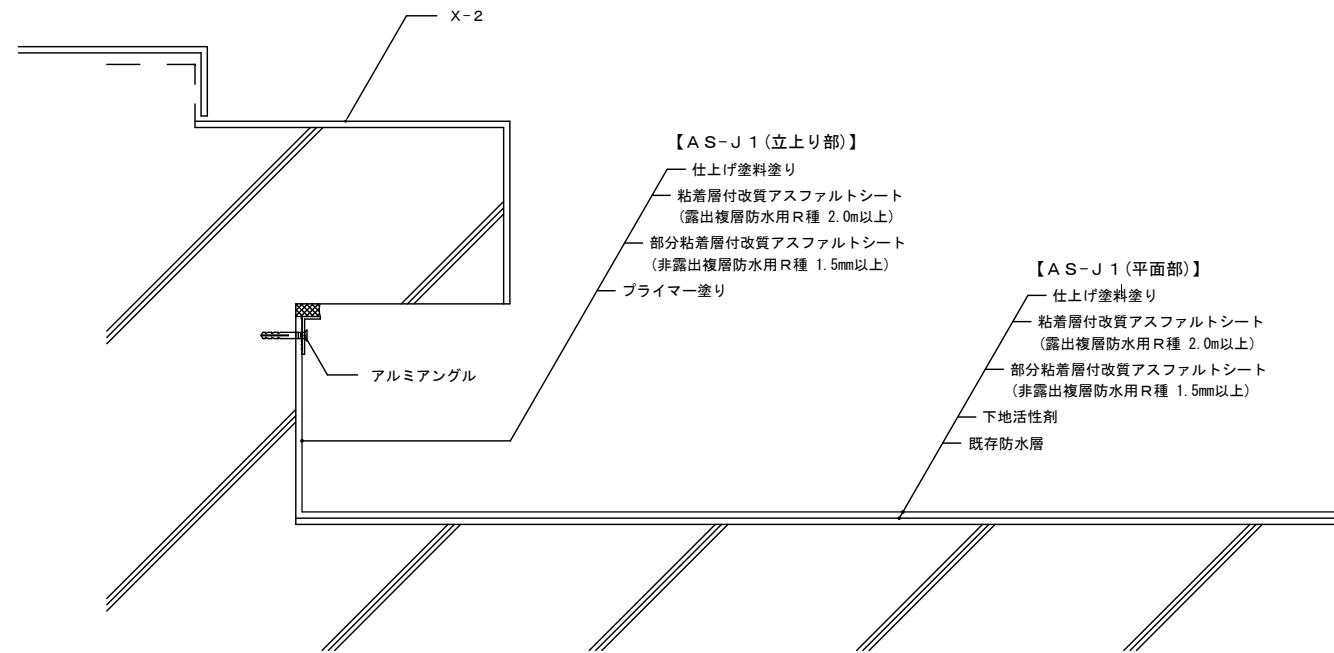
光庭展開図 (医療センター)



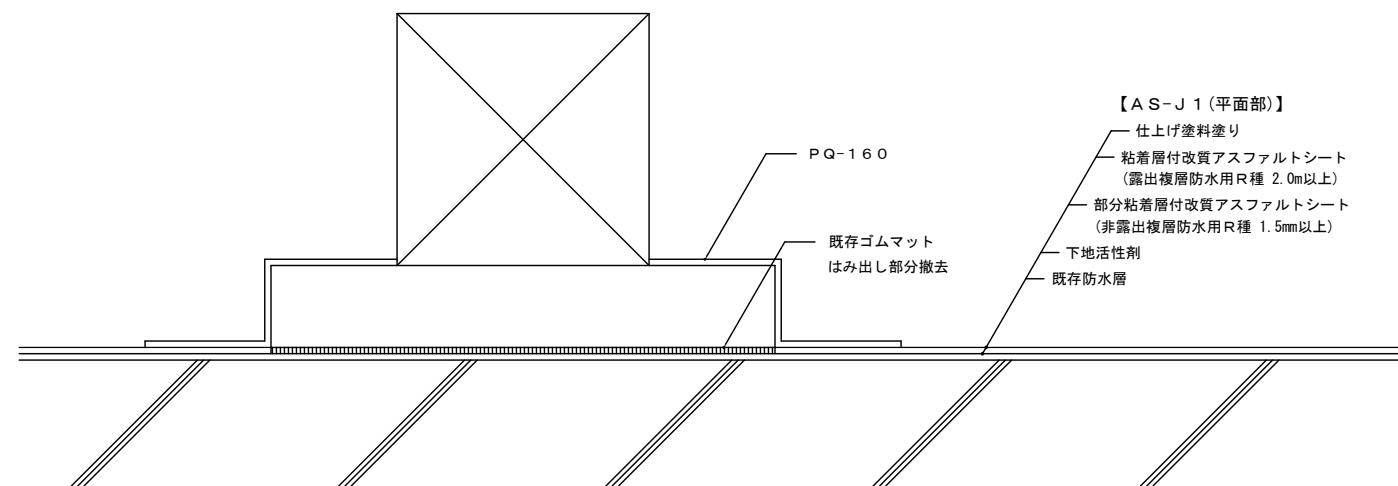
パラペット部



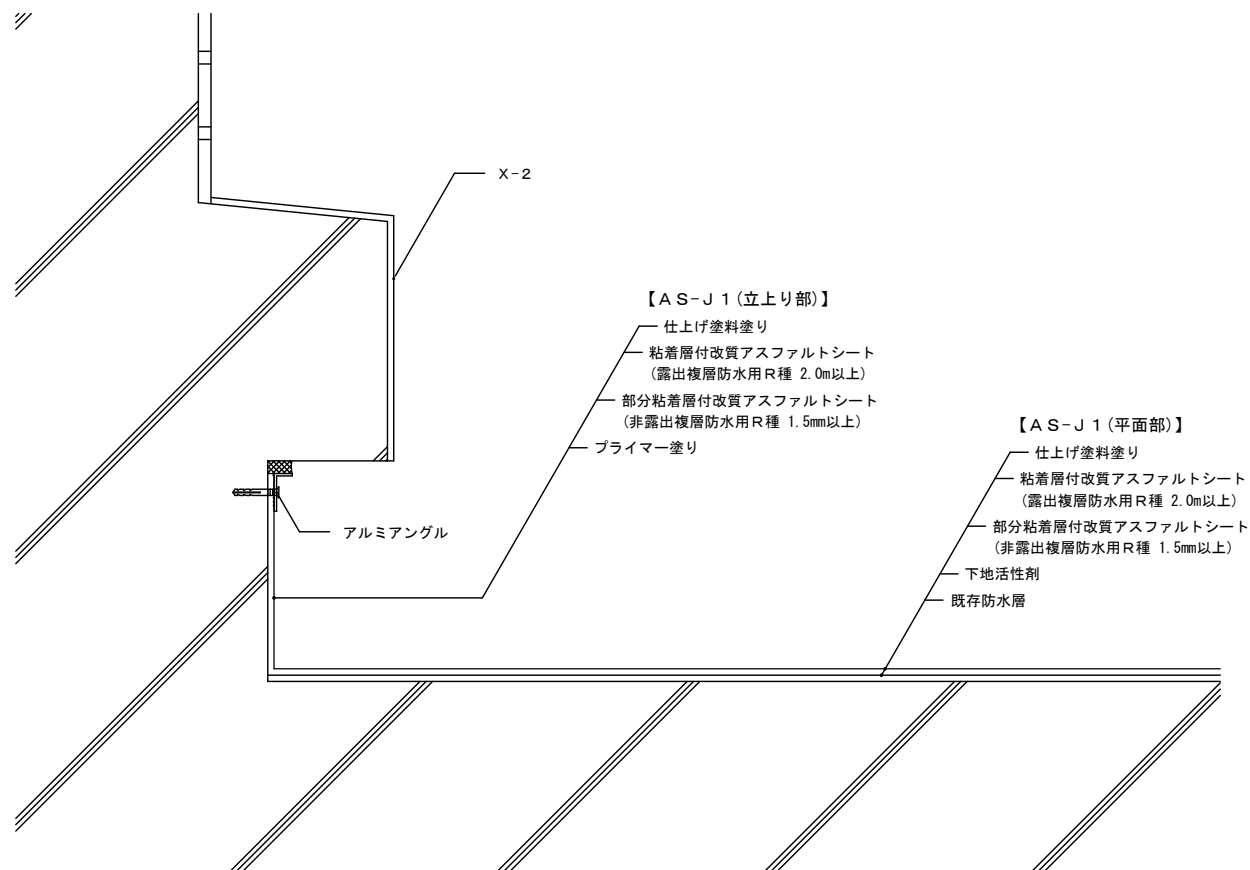
架台廻り



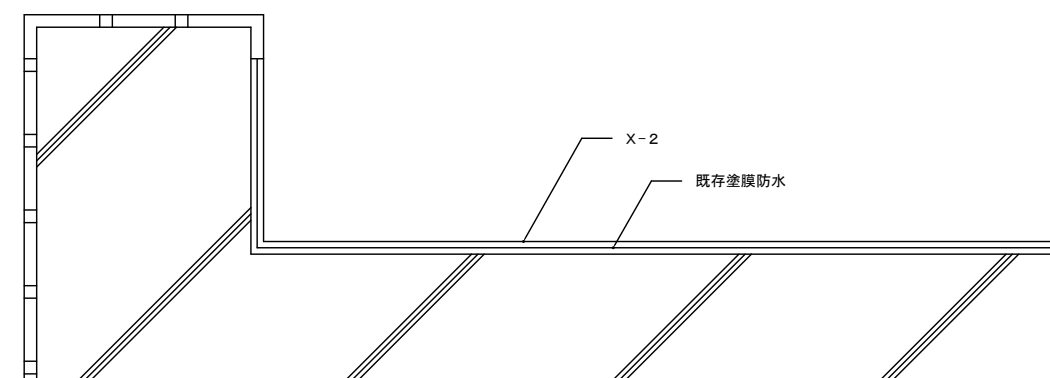
設備基礎廻り

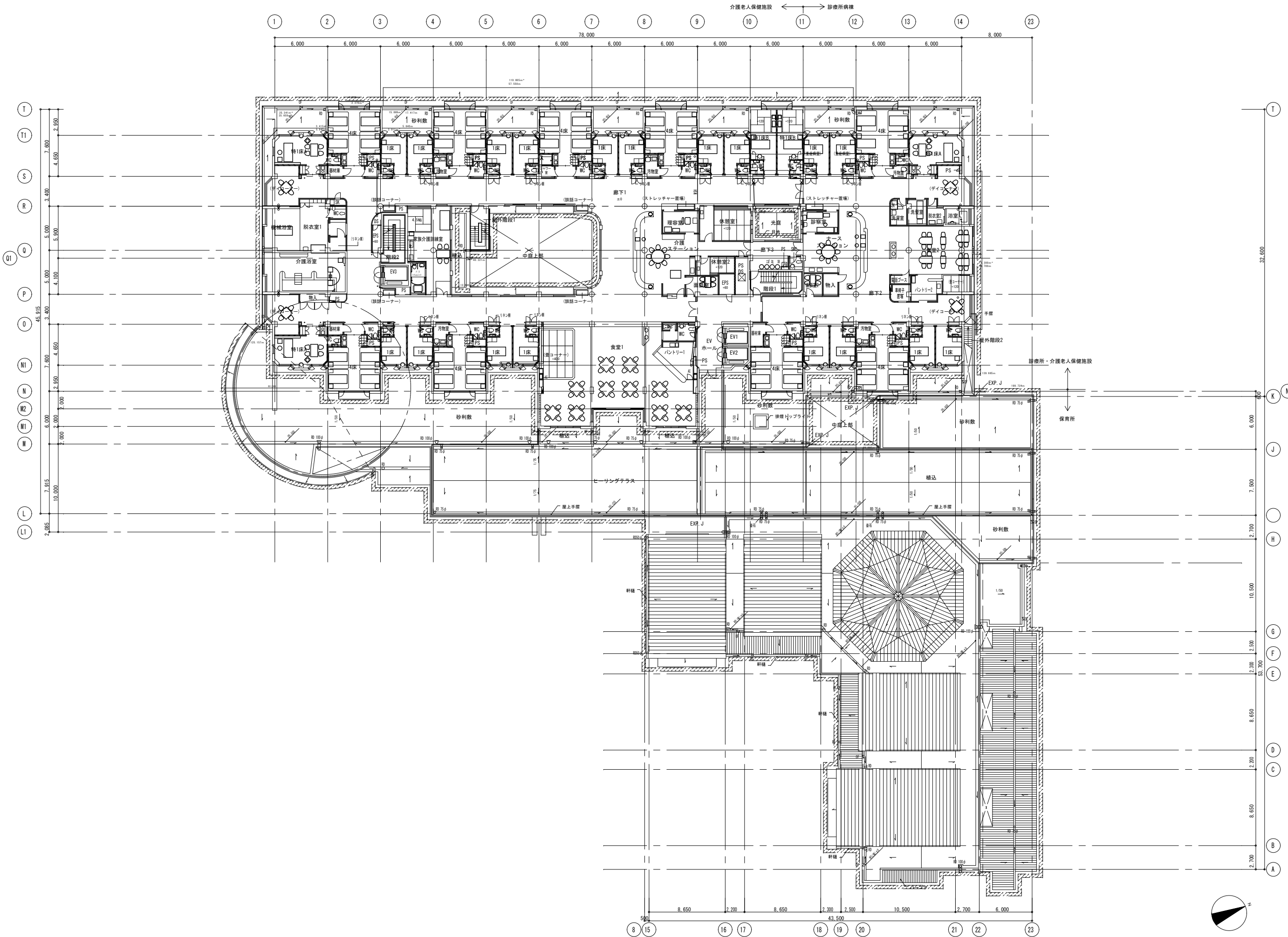


壁面立上り部



底部

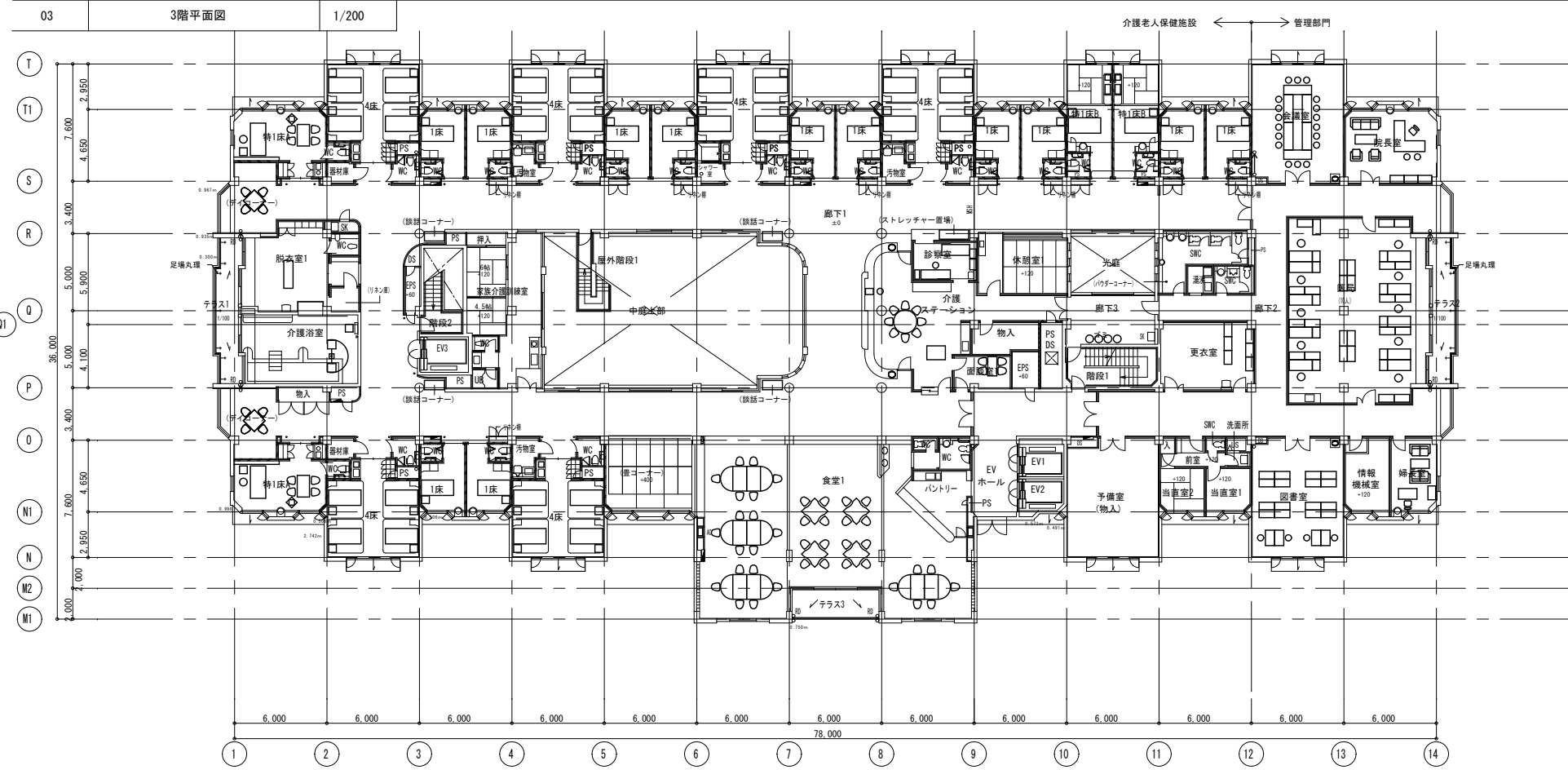
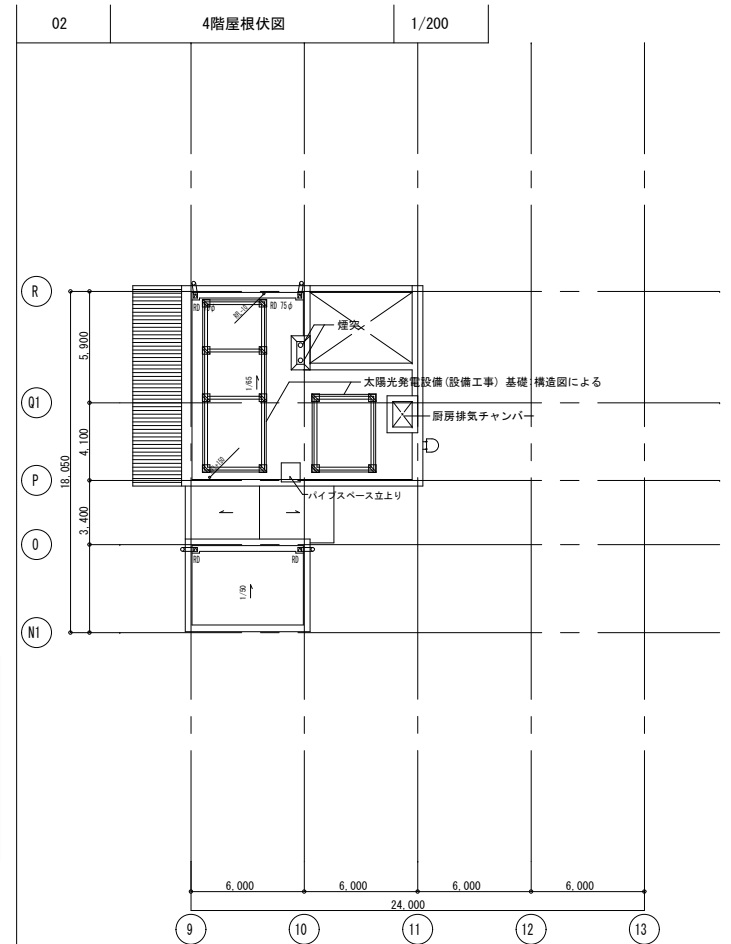
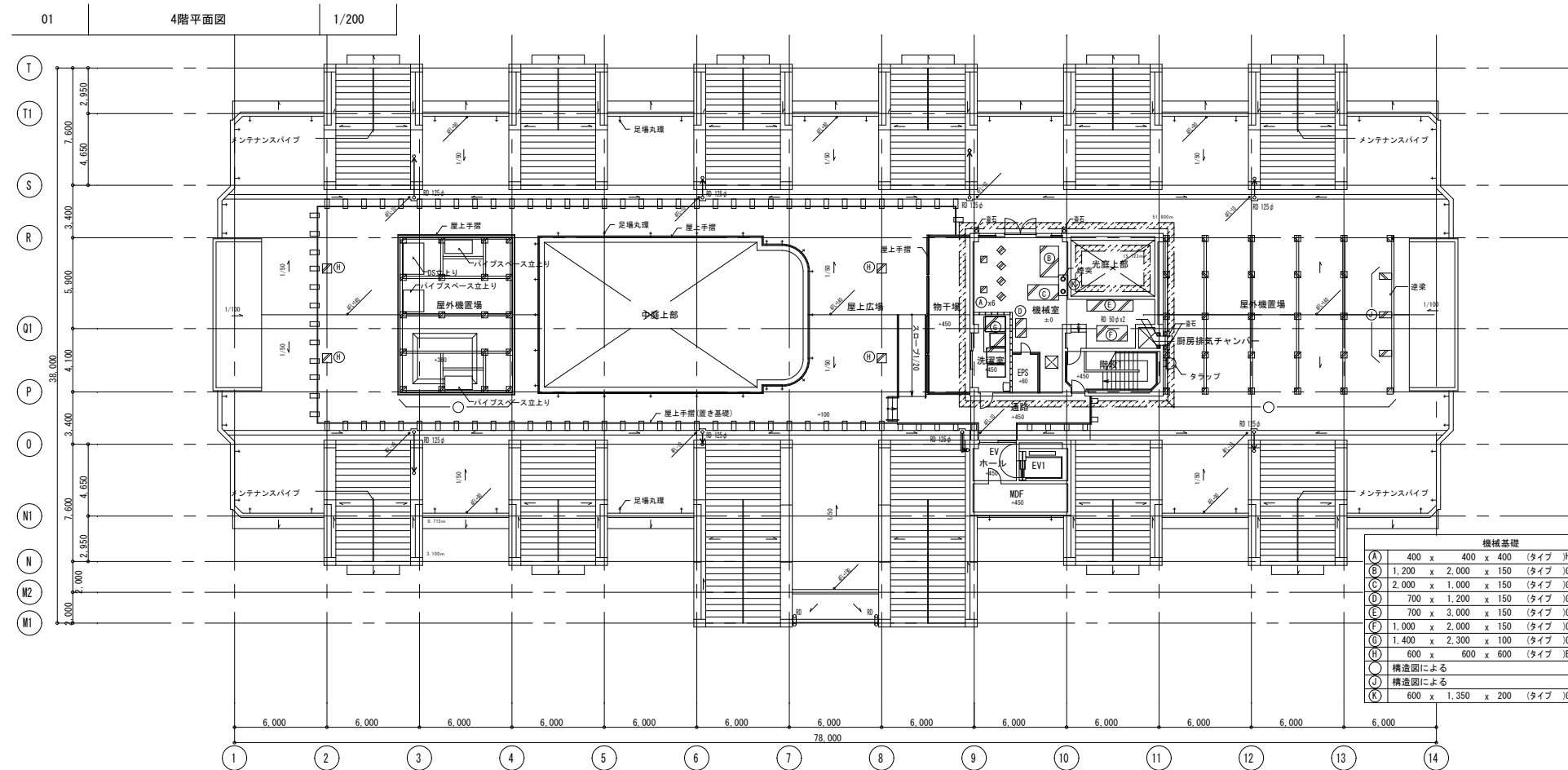




株式会社 島田建築事務所
 一級建築士 第307093号 島田 透

縮尺 1/100 (A1)
 1/200 (A3)
 設計年月日

工事名称 公設宮代福祉医療センター六花屋上防水及び外壁改修工事
 図面名称 仮設計画図 (案)



04 療養室・病室概要

		療養室		診療所		
		計	計	計	計	
3階	向果階	4床室 x 6	22室	4床室 x 3	10室	
		1床室 x 12	40床			1床室 x 4
		特1床室 x 4				重症病室 x 2
2階	一般階	4床室 x 6	22室	4床室 x 3	19室	
		1床室 x 12	40床	1床室 x 4		
		特1床室 x 4		特1床室 x 1		
計		44室	80床	10室	19床	

